



字義

上之一

ホ 4
2443
1



門 本 4
號 2443
卷 1

文政甲申新鑄

田中大藏著

字義

修道館藏梓



序

夫識字者明道之本而學者之所當最急務也而世
所行字書如字通字典詳則詳矣亦但不過多備典
故出處而已至於直解釋文字本旨能使人徹底了
然者則未之有也我藩興學校之五年聘田大壯於
京師大壯本越前人余與迺考適所翁有舊相得甚
驩談次偶及字義大壯乃示其所著字義六卷余受
而閱之大約以同音同義疊々相比每字分辨之聚
則數百字歸於一義散則一義涉於數百字是以其
義易明又易記憶凡孝弟忠信仁義諸德乃至助字

字義

上

序

虛字及鳥獸草木之名亦皆推通其義詳之形容此
實訓詁真詮其為妙解捷法童蒙之徒皆可領會非
從前字說徒依倚互相釋示其彷彿之比豈所謂精
義入神者邪蓋得此訣於先師皆川淇園翁云嗟夫
學校者寔行道之基而字義者亦誠明道之原學者
資此而有所發明庶幾下學上達遂成彬彬材德矣
宜速刊以惠學者因為之序

文政七年甲申三月

津藩國校督學兼侍講津阪孝綽撰

凡例

一此篇率從吾淇園先師所著補正韻鑑間加按訂
以周易開物法解釋字義分為三十韻而其所載
文字專舉世多使用近要字省除其罕用遠濶字
大約一萬三千許蓋音同則義亦同音近則義亦
近知於此則喻於彼喻於彼則知於此故雖希有
恠僻字此書所不載而字書但曰鳥名獸名草木
若國號地名者苟有其音必有其義推以通之則
復無不可知者焉學者須前後頭尾相貫周覽之
一字母傍施邦音頭冠四聲字子同音同義者不復

煩贅傍音如清濁雖於義不甚異闕空一字使有
分辨但入聲特亦點邦音以其有別異於三聲也
蓋四聲義本皆近唯有上下平曲緩急小大遠近
輕重精粗彼我之小分異耳然舊既有其所使用
定範而不可並行故今不敢與之乖違矣

一字有二義三義者以又字分之其所爲主在其初
解餘多其轉義耳又有二音三音者或有就其本
音便集作之訓譯者或有散出於其各韻中作之
分解者又凡曰又音某者使以可觀其義之大旨
非徒示聲音又連用熟字譬如從容於從部主從

字而明其義於容部主容字而說其義宜照兩處
審詳之如其罕用熟字則并解於一方不兩出者
亦有之

一所引用書名及文極要簡約如前後漢晉唐史亦
皆記史如古賦律賦及韓柳文亦但記賦記文蓋
典故之詳則遜於字典此書惟要直解釋字義故
也

一東韻以東公_{トウ}公_{コウ}公_{ソウ}翁_{フウ}籠_{ロウ}音皆當五十韻五等_{チウ}中_{チウ}弓_{キウ}終_{シウ}
融_{イウ}隆_{ロウ}音皆當其二等推_ヒ之豐_{フウ}當與東_{トウ}同位風_{フウ}當音
爲_ヒ飛_{フイ}字入聲福_{フク}亦音爲飛_ヒ具_ク然_ニ邦_{ホウ}俗_{ソク}以風_{フウ}爲_ヒ婦_フ字

以福爲婦具其來已久矣今不可改他准此

目錄

一東 自一丁至十丁

風豐卜福 東中禿竹 公弓穀菊 蓼終鏃縮

翁融屋郁 洪煖畜 籠隆祿六

二冬 自十一丁至十六丁

封冬重篤辱 恭輦楷 宗鍾燭 邕欲 胸旭

鵠龍綠

三江 自十七丁至十八丁

邦剝 春黜 江覺 雙捉 降學 渥 瀧榮

四支 自十九丁至三十八丁

陂ヒ知チ羈キ支シ漪イ犧キ離リ

同 二轉

悲ヒ胝チ飢キ脂シ伊イ梨リ

同 三轉

癡チ姬キ菑シ鑿イ熙キ釐リ

同 四轉

規キ吹チ透イ麾キ羸リ

同 五轉

追ツ龜キ錐イ帷イ

五微自三十九丁至四十二丁

非ヒ機キ威イ

六魚自四十三丁至四十八丁

豬チ居キ菹イ於イ臚リ

七虞自四十九丁至六十一丁

通ホ跖フ都ト株キ孤コ拘コ租ソ朱シ烏ウ紆フ逾ユ盧ロ樓ル

八齊自六十二丁至六十八丁

篋ケ低テイ稽ケイ齋サイ驚エイ黎レイ

九佳自六十九丁至七十二丁

排ハイ皆カク乖クワイ齋サイ娃ワイ

十灰自七十三丁至八十二丁

杯ハイ 黷ダク 諷フウ 傀クワイ 災サイ 哀アイ 隈クワイ 來ライ

十一真自八十一丁至九十二丁

彬筆ヒンヒツ 珍室チンシツ 巾吉キンキツ 臻櫛ジンシツ 瞽乙コウイ 鄰栗リンリ

同 二轉

屯トン 恤シツ 麇キン 橘キツ 諄ジン 率シツ

十二文自九十三丁至九十八丁

分フン 弗フツ 君クン 屈クツ 介ケイ 訖キツ 焜クン 鬱ユツ 殷イン

十三元自九十九丁至百零七丁

奔ホン 勃ハツ 吞トン 咄トツ 根コン 骨コツ 尊ソン 卒ソツ 恩オン 膈コツ 論ロン 蹊キツ

同 二轉

藩ハン 髮ハツ 犍ケン 訐ケツ 鴛エン 屢リュ

十四寒自百八丁至百十七丁

緇ハン 撥ハツ 單タン 怛タン 干カン 葛カツ 官クワン 括カツ 餐サン 擦サツ 安アン 幹カン 蘭ラン 刺シツ

十五刪自百十八丁至百二十一丁

班ハン 八ハツ 赧タン 痕タン 間カン 瞎カツ 鰓カツ 刮カツ 山サン 剝ハツ 黥ケン 膏カウ 癩ラツ

一先自一丁至十五丁

鞭ヒン 驚キョウ 遑テウ 哲テツ 甄チン 子シ 煎チン 鬣セツ 延エン 焞テツ 連レン 列リツ

二蕭自十六丁至二十三丁

鑣ヒョウ 朝チョウ 驕キョウ 昭ショウ 妖イョウ 聊リョウ

三肴自二十四丁至二十七丁

包嘲交聯頤

四豪自二十八丁至三十三丁

褒刀高糟燻勞

五歌自三十四丁至三十九丁

波多歌戈蹉阿羅

六麻自四十丁至四十四丁

巴麥嘉瓜檀遮鴉鈺

七陽自四十五丁至四十九丁

滂博當託張岡各薑脚臧作章灼鴛約

郎落良略

八庚自六十丁至七十三丁

閑伯兵碧趙貞磔擲庚酪驚戟爭噴精積

翬獲英益令

九青自七十四丁至七十九丁

竝壁丁的經激青績瑩靈震

十蒸自八十丁至八十九丁

崩北冰逼登德徵陟緇補兢殛增則蒸稜

膺憶楞勒陵力

十一尤自九十丁至百二丁

哀不彪兜輶鉤鳩陬菽謳憂樓劉

十二侵 自百三丁至百九丁

稟鷓 礎繫 金急 替戢 音邑 林立

十三覃 自百十丁至百十七丁

耽答 弁閣 簪匣 諳始 婪拉

十四鹽 自百十八丁至百二十七丁

砒 霑輒 憾絢 詹聾 淹擘 廉獵

十五咸 自百二十八丁至百三十二丁

芝法 詰劄 緘夾 讒貶 猗鴨

凡ソ此ノ音中ニ マミムメモ ナニヌ子ノ 二音ナシ マミムメモハ ハヒフヘホト
通ス譬ヘハ 滿ハ 盤ニ 民ハ 閑ニ 無ハ 武ニ 明ハ 平ニ 門ハ 盆ニ 又
ナニヌ子ノハ 大方タキツテト、通ス 難ハ ダンニ 念ハ テンニ
能ハ トウニ タハ 人肉ハ ジンニ シクニ 此等ヲモテ推知スベシ
目錄終

字義一東

津藩 田中願大壯 著

東 董 送 屋

風 平カゼ フリニナリユク ハルカ向フマデコチラト同ジフリニナリユカスモノ、一俗 コチラト同ジ

諫 又ハ ソレトナクソレヲソレル一譏ナドノ一 楓 カイデ イツトナク色 豊

ユタカ フクロニ風ヲフクマセフクレルヤウニモノ、ズンドホ 豊 豊ナル 豊 水ガ豊ニ

禮 ユタカナ 豊 ユタカナル 豊 カブラナ タツ ハセサセテフクラ 風 水ニ風ヲ

汎 風ニマカセテカ 蓬 ヨモギ 澤山ニヨ 蜂

澤山ニヨリアフテ井ル 草ノタクサンニヨ 髮 ミダレガミ 髮ガタクサ 蓬 蓬 竹ヲ

サニニアミア 葦ニ近シ 蒙 カフムル 風ノモノヲ伏スルヤウニ上ヨリソレ

ツメタルト ウケテミタル、良 蒙 カフムル 風ノモノヲ伏スルヤウニ上ヨリソレ

ノヲカブリタルヤウニクタク向ノミヘ又イトケナキ童ニ
モ用ユ アサムク 小児ノヤウニアシラフ
朦 目ノカスミヲカ
カブツテアル
朦 細雨デモノヲカブツタヤウニウ
ツトウシキ
朦 草木ノモノヲヒキカブツタヤ
モノラ

カフツタ 鹿ニカブセト
イクサ舟 罽 詩ニ有リ 簋 食物ヲモ
カフツタヤ 罽 澤山ニヨリアツマリ井ル名
ウニアル
罽 澤山ニヨリアツマリ井ル名
又 髪ノタレテ

普 クラシ モノヲカブリタルヤウニ目
ノボウトシテクラクナル
夢 クラシ 声 ユメ
ボウトシテハツキリセヌ
又 上
又 上
又 上

キリセ 惚 ハツル 声 ユメ
又 上
又 上
又 上

山ナ 俸 ユタカニタマハル
ル 月十三ノロクノ
珠 系ニテ玉ヲカガリ
ユタカニスル
又 去
又 去
又 去

ヲオクリ死者ヲ
ユタカニスル
鳳 ユタカニシテ
入ホク
ソレノナリユキヲオシ知リカザリカクスノナ
ラヌ
又 去
又 去
又 去

朴 質一 ナニヲシテモシレタ通り
同 撲 カザリナキ見ヘタ
又 去
又 去
又 去

曝 アカラサマニアラキ日ニサラス
又 アカラサマニ見セル
瀑 布ヲサラシタルヤウニアルタキノ
去 音暴 アラキ雨ノ
又 去
又 去

カラスニシテカザラズツカハルベキ
奴ノニテワレヲ謙スルニモ用ユ
暑 ムシツク
又 去
又 去
又 去

撲 ウツ 相一 アヒテ
又 去
又 去
又 去

リナクハタラ 沐 浴 カミヲアラヒ
キモナキ名 葵 詩ニ 五ノ深輪 車ノ轆ノマカリトノクホ
ズナクヒグラシセミ 翫 カミアアラヒタルヤウニアル良 又 史ニ
極端ノ一圖ニ質朴ナル思ノ
又 去
又 去
又 去

フ小雨 目 音服 見ソコナヒノナキヤウニ及復シ心ヲトメテ向ノトフリヲミルメノ
又 去
又 去
又 去

目ヲトメテ見ベキ餘一 睦 ムツマジ 心服スルヤウニソレトハナレ
又 去
又 去
又 去

善 善ハ 上ニ同シ 又 惡
盜ハ 去声 暴ナドノ
苜 馬ガタシミ目ヲ
又 去
又 去
又 去

ガタシカニシテユタカニトムナ
トノニテ一祿 又 禍ノ及
幅 ハマ へリ 布帛ノヘリミ、
又 去
又 去
又 去

ノ 又 一 倭 サイワヒ
ニユタカニトミアツマル
菑 菜一 ホソ子ガソヒタ
ツフリシタル大根ノ
又 去
又 去
又 去

ニユタカニトミアツマル
復 衣ノ上ニ衣ヲカサヌル
道重ニモ用ユ
又 去
又 去
又 去

カラスニシテカザラズツカハルベキ
奴ノニテワレヲ謙スルニモ用ユ
暑 ムシツク
又 去
又 去
又 去

撲 ウツ 相一 アヒテ
又 去
又 去
又 去

リナクハタラ 沐 浴 カミヲアラヒ
キモナキ名 葵 詩ニ 五ノ深輪 車ノ轆ノマカリトノクホ
ズナクヒグラシセミ 翫 カミアアラヒタルヤウニアル良 又 史ニ
極端ノ一圖ニ質朴ナル思ノ
又 去
又 去
又 去

フ小雨 目 音服 見ソコナヒノナキヤウニ及復シ心ヲトメテ向ノトフリヲミルメノ
又 去
又 去
又 去

目ヲトメテ見ベキ餘一 睦 ムツマジ 心服スルヤウニソレトハナレ
又 去
又 去
又 去

善 善ハ 上ニ同シ 又 惡
盜ハ 去声 暴ナドノ
苜 馬ガタシミ目ヲ
又 去
又 去
又 去

ガタシカニシテユタカニトムナ
トノニテ一祿 又 禍ノ及
幅 ハマ へリ 布帛ノヘリミ、
又 去
又 去
又 去

ノ 又 一 倭 サイワヒ
ニユタカニトミアツマル
菑 菜一 ホソ子ガソヒタ
ツフリシタル大根ノ
又 去
又 去
又 去

ニユタカニトミアツマル
復 衣ノ上ニ衣ヲカサヌル
道重ニモ用ユ
又 去
又 去
又 去

カラスニシテカザラズツカハルベキ
奴ノニテワレヲ謙スルニモ用ユ
暑 ムシツク
又 去
又 去
又 去

撲 ウツ 相一 アヒテ
又 去
又 去
又 去

腹 ハラ 臍上ト臍下トカサ 牛ノ鼻ニヨコギアリ今ヒトツ
ナリタツフリシテアル名 蝠 カウモリ 蝙蝠ノ羽ガ

リア名 蝮 人ノハラノヤウチ 蝮 ムシノ蛇 母ノ腹ヲサキ同
ル名 蝮 ナリノカマノ名 蝮 ナリノ子ガウマレフユル名 覆 及一 同ジコトヲク
復ト通用ス フス 伏ト通ズ 又 オ、フ 富シ タツフリト上ヨリオ、フ

ト同ジナリニ 副 ソユ オナジナリナルモノヲソユル 又 去声 ソレノアル上ニソヘ
ナリアル名 副 タシフヤシタスケトナル佐貳ノ 又 礼ニ 爲天子削危者之 同ジ

ナリニサキカワ 髻 今ヒトツ同ジヤウナルワゲノアル 又 去声 カミヲソヘフヤス 伏
ヲソヘオク 又 去声 カミヲソヘフヤス 伏 フス ソレト同ジスガタニ
ナルトニテカクレヒソムニ

モ用 茨 松栢ノアフラガ地 土中ニ 復 カヘル モトノ同ジ処ヘモド
ユニフシ 化シタルモノ、名 塚 フシウヅマル 又 復 ルコニテモドリコタヘルナド

ニモ用ユ 又 死者ノ魂ヲモトノ処ヘモドサントスルタマヨバヒノ 又 マタ ソレガモ
トノ通りニナルヲ語ル 又 去声 モトノ通りナリニソレガソヒフユルヲ語ル 又

孟子ニ 有 於 王 復 水ガモトヘモドリマハリナガレ 馥 カウバシ 一 郁 ユキテハモド
者ニ音白ト近シ 又 土中ニフシ流ル 馥 リリク スルカホリノ 又 ト

ミオホキ 服 衣ノカラダノ通りニナル衣ノ 心ノ 向ノ心ノ通りニユチ 楸 フシウツ
カホリ 服 ラノ心ガナル 又 ノム ノミテソノ氣味ノ通りニナラス 楸 ムクウツ

バリ 蕨 大根 人ノ服食 箴 エビラ 矢ノカタチノ通りニイレル 鵬 フクロウ 不祥ノ鳥
ノ 蕨 シテ可ナル名 箴 モノ、ノニテ人ヲ柔服スベキ名 鵬 ニテ人ヲ警服サス名

匍 匍 地ニ伏 處 虎ノフシウツムク負 藿 オグルマ 花ガ
シアルク 又 伏ト同シ 藿 旋復スル名

東 平トウ 東 ヒガシ イツテモ日月ノ出テトフリ又 凍 雨 東ヨリフルアラアメノ 又 蝮
ケルコトニナルコグチノ方角ノ 凍 去声 瀧 一 ウルオヒトフル良 蝮 ジ

東ニタツニジノ 凍 コホリ 陰氣カトフリ又ケテ生 通 トフル サシツカヘナク
詩ニ 蝮一在東 凍ズル名 又 去声 コホル 通 ズツトトフリ又ケル

カヨフ 別物ガ同 蓮 通草小ナルアナガアリテ氣ガ 恫 イタム 哀一 心 桐 キリ木
ジヤウニカヨフ 蓮 カヨフ名ニテ通利サセル能アリ 恫 ニトフリイタム 桐 心ガトフ

リ又ケテ 筒 フシヲサリ氣ノ通ズルツ、 又ハ フエノ 箆 上ト 術 ズツトトフリ又ケ
アル名 筒 又 ソコガアリテウトロニナリアルツ、 箆 同シ 術 テアルチマタノ

又 去声 食スルトスグニ 扞 扞 一 ツキトフ 酏 馬酪 馬ノ乳ヲツキトフシノノミ
トフリ又ケクタル病ノ名 扞 シノノスル 酏 モノトナシタルモノ 又 鼻ヲツキ

トフス 蝸 ハリガアリモノ 飼 カツオクチガトカリモノ 飼 通利ヨク作り 焗 熱氣ノト
スノ 蝸 ヲツキトフス虫 飼 ヲツキトフシサウニアル名 飼 タル舟ノ 焗 フル

窟 トフリ又ケタルアナノ 又 同 オナジ 別物ガヒトツニカヨヒオナジク 又ハ
去声 ホラアナノ 同 ヒトシクオシトフシオナジクシ 又ハ オナジ

キナカマ 銅 アカバ子 四時イツモオナジオモサノ度量ニ 詞 心持ノオナジクナルニデト
ナドノ 銅 用ユルカ子 又 金ヲマシヘオナジクセシ金 詞 モニハカル 又 認

サハガシクオナジ 舩 舟ヲツナグオナジ 侗 ナニデモオナジコトニ見ヘ差別ナクテオロカ
コトヲイフ 舩 ナリナルクイノ 侗 ナル 語ニ 一 而不愿 又 倥 倥 一 峒 二 通

東 董 送 屋

東 董 送 屋

東 董 送 屋

東 董 送 屋

東 董 送 屋

東 董 送 屋

東 董 送 屋

東 董 送 屋

東 董 送 屋

ジ モノ、ナキホラノ良ニテ材識ナクイトケナシ
 又ハ モノガナクテ大ナルナドニモ用ヒタリ
 ンベ マダ冠セズ一同ニオナジヤウナルマロキボウズコノノニテボウズ山 又ハ **童** ワ
 マロク マダ冠セズ一同ニオナジヤウナルマロキボウズコノノニテボウズ山 又ハ **童** ワ
 ンベノ **撞** ワランベ **撞** ワカ **撞** ヒトミ 眼中ノ童ノノ 又 去声 莊子ニ **臄** 肥テマロ
 ヒツジ **撞** ノウシ **撞** キキ **撞** 馬如新生之撞 ワカクオロカナル良 **臄** キ良
 體 シリノマロキホ子 又 **撞** マロキカタチ **撞** マロクミユル木ノ名 又 マロキツ、
 體ニ作ル マロキホ子 **撞** ノフ子ノ **撞** ニナリアル木ニテ帳ノハシラ ハタノ
 サホナ **撞** マロクミユルカサホ **撞** カブリマロク見ユル良 **置** 鳥ヲトルマ **撞** 龍ノ木
 ドノ **撞** コノ **撞** ハタ **撞** 艸 一握々ノヤウニ毛ヲ **置** ロキアミ **撞** ガシゲリ
 マロクミユル良 又 **撞** シモベ 一僕 マシロクナルコトガマダデキ又各 又 衝 **撞**
 一關衝ト同シ **撞** 詩ニ 被之撞ニ 寢衣ヲオモヒキツテ又ギ出ル 又 衝 **撞**
 マルナル日 上 **董** タバ 一之以威 骨ノ蒸 魚肉ヲオナジク烹トフスコタニノ 書ニ **董** オ
 ノ出ノ **董** 一之以威 骨ノ蒸 魚肉ヲオナジク烹トフスコタニノ 書ニ **董** オ
 ジアナガトフリ又ケ **董** 一同ニナル太 **撞** 懔 一モノゴトガ一同 **撞** 斗ヲ十オナジク
 テアルハスノ根ノ **撞** 鼓ノ声ノ **撞** ニナリ心ミダレ、良 **撞** スベタル解ノ
 又 モノヲハコビ **撞** 一同ニス **撞** ス 糸ヲ同ジヤウニスベク、リタルヤウ **撞**
 カヨハスオケノ **撞** ハム **撞** 一同ニス **撞** ス 糸ヲ同ジヤウニスベク、リタルヤウ **撞**
 ウゴク ソノ用ノ通ジオコナハレルヤウニハタラキウゴク 作ナドノ **撞** ニテゲツトシテイ
 ズニ混同スルコトニナリウゴクナドニモ用ユ 又 去声 ソレヲハタラカシウゴカス鼓

ナド **洞** ニラデ眼ヲウゴカス **洞** ホオク混同シ 去 **痛** イタム 心ニトフリイタム
 ノ **洞** 又 平声 合同スルマブタ **洞** テウゴク良 声 **痛** 哀ノ疼ノ **洞** 心ニ徹シイ
 タクオモフ **洞** ツキトフリ流ル川ノ 又 ホガラカ スキトフリミユル **洞** ニテスキ
 ニモ用ユ **洞** トフレミル 一見ニモ用ユ 又 ナニゴトモ向ニ同シソノトフリニナル
 又 スケトフリムナシ **洞** ホラ 山ノホレコミトフリウトロナルアナノ **洞** 冷氣ガ身
 キ良ノ慮心ナル **洞** ニモ用ユ **洞** 又 タニノホラニナリフカキニモ用ユ **洞** ニトフリ
 徹ス **洞** イタミガトフリテ **洞** 馬ヲハセテトク **洞** ヨクトフル **洞** 食物ヲトフス **洞**
 ル **洞** 氣絶ニイタル **洞** トフリ又ケル **洞** ウタノ声 **洞** 大腸ノ **洞** 饑
 ハナノ氣ヲウケルモノ **洞** 入 **洞** カムロ **洞** 童 アワノ毛ノヤウニアルボウズ **洞** 誅 一誅 匿
 ガトフリ又ケタル病 **洞** 声 **洞** アタマノ **洞** ニテ毛ノキレタル **洞** 筆ニモ用ユ **洞** 誅 一誅 匿
 ノモデサスヤウニアラ **洞** 鵝 ナルトリノ名 **洞** ヒトリ 衆ノ振ニ同セズヒトリハナレオ
 ハニセズトシル **洞** 鵝 ナルトリノ名 **洞** ヒトリ 衆ノ振ニ同セズヒトリハナレオ
 コトノスコシバカリノヒトリヲ語ルニ用ユ 又 **洞** オホクセズニタ **洞** ヒトコトヲカイツマ
 人ノミ又カクシタルヒトリノ孤 **洞** ナドノ **洞** オホクセズニタ **洞** ヒトコトヲカイツマ
洞 ヒトツハナ **洞** タ ヒトツモノヲイレ 又ハ オサ **洞** 上ト **洞** 同シ **洞** 同シ **洞** 同シ
 レルハ **洞** 弓ノイリタル **洞** 玉ノ **洞** ヒトツノ **洞** 傳ニ 民無謗 **洞** カク **洞** 禮ニ 胎生
 コノ **洞** ヒツノフクロ **洞** ヒツ **洞** 牛ノ **洞** シテウラミソシル **洞** 者 不 **洞** 匱
 ニイリタルヤウニ **洞** ヨム 得 **洞** ヨム 人ダケガヒトリソノ意ニ通ズルコトヲ得 **洞** ヒツ
 卵ニテハ生レ又 **洞** ラル **洞** 又 去声 句中ノチヨツトシタヨミキリノ **洞** ノヤ

ウナルナリノハケクナキ水オトシノ混同スルミヅノニテニゴル 又ハ ゴミステハコ
 ノフ 又 ケガス 易ニ 再三 礼ニ 神ニイクヘンシテモ神デモ同ジコトノヤウ
 ニオモヒ別ニタツ 黷 上ト通用ス 又 混同シ 嬪 ナニゴトモ混同シテナニヒ
 トバズ不敬ナルヲ 黷 テアカクロクヨコレルヲ 嬪 思ヒオツレ又嫌ニ用ユ 獨 一使
 ハナレテミグ 平ナカ ドチラヘモ丁ト同ジヤウニナリアルマンナカノフニテ一正ナ
 ルシキ良 中 ド二用ユ 一庸ハ ドチラヘモ通ジタレデモモツトモトスルフ子ノ
 トリアツカヒノフ ウチ ソノナカノウチツラノ誠ナ 忠 人心ノオクソコノ天命ノアル
 ドノフ 又 去声 ソレガトフリドソレニアタルヲ 忠 トコロノ中心ノフニテソノ中
 心ヲオレトフレオコナフ徳ノ名ナル故二人ノコトヲ我が身ノコトト同 衷 ウチニツケルハ
 ジヤウニ思ヒカゲヒナタナキナドヲト云ヒ上下トモニアルベキ徳 衷 ヲチニツケルハ
 心ノ誠ノフニ用ユ 折一ハ サレヒキヲレテ丁ト中ニカナフ 仲 去声 同ジキ仲ノ
 ヤウニスルヲ 又 ナカニトリコメツ、ムナドニモ用ヒタリ 仲 アヒダノナカニ用ユ
 仲 詩ニ 憂心一 中心ノ憂ニテソレガ 蟲 天地ノ中ニスムムレケモノトトリノ總名
 ム子ニツキアタルヤウニアルヲ 又 詩ニ 緇隆一 蠟ト通ジ ムシツ
 ケテウチニトフ 虫 ナカノウトロトフリ又ケテアルウ 冲 上ト通ズ ムナシ 老子ニ
 ルアツサノフ 虫 ツワモノ 老子ニ 道一而用之 冲 太盈若一 トフリ又ケテウト
 ロナルヲ 又 賦ニ 茂徳淵一 トフリ又ケテフカキヲ 又 种 幼一 衷一 フトコロ
 种ト同シ 鶴ナドノソラヘトフリ又ケルヤウニトビタツヲ 种 ニスベキオサナコノフ
 竹 タケ オナジスカタニセングリフシガ 築 キツク セングリニ同ジヤウナルモノヲコ
 声 アリ四時オナジ色ニテ冬ガレセ又名 築 シラヘルヲ 又 セングリニウチコムヲ

筑 セングリニ節奏ヲ 啄 キツ、キ 一木鳥セング
 ルナリモノ、名 啄 リニ同ジ処ヲタ、クトリ 筑 ウレクサ フレガ 蓄 ニハマナ
 フレガアリ葉ノヤウスモ竹ニ似タル名 又 タクハ 潘 センダリニタマリタル水
 フ センダリニ物ヲツミタクハヘル貯一ナドノ 竹 天一 又 アツレ 篤ト同シ イツ 逐
 蠹 賦ニ 崇山一 竹ノツ、タチタル 蠹 天一 又 アツレ 篤ト同シ イツ 逐
 ヤウニセングリニタカクツビヘル良 竹 天一 又 アツレ 篤ト同シ イツ 逐
 オフ セングリニハレリオヒタテルヲ 又 易 由一 艦 水ヲオフテ 軸 センダリオフテ
 ニ 其欲一 セングリイママレニホシガルヲ 舟 ユク舟ノトモノヲ 軸 ユク車一 卷一ニ
 用 杓一 セングリオフテオルハタノ 血 ツモリタル血カオヒ 恧 ハツル ツモリタル
 ユ 柚 ヒノフ 又 音由 イユノ木 血 出ルハナチノフ 恧 ハチガカホニオヒイ
 デタ良 孟子 肭 縮一 朝ノ月ノフニテチ、ミタルモノガオヒ
 ニ 肭 爾 肭 出ルヤウニアル名 又 ユルヤカナラヌヲ
 公 オホヤケ オノレラムナレクシ私ナク一統オナジトリアツカヒニ 蚣 蜈一 オホム
 スルヲ 又 高ニ タカク人ノ上ニアリオホヤケナルオホキミノフ 蚣 カデ 又 キ
 リキズイヤ 切 イサオシ 績 アレキヲセメオホヤケニハタラケル手柄ノフニテソノ
 ス切アル名 切 ハタラキノレシアル能ニモ用ユ 喪服ノ小一 大一ハ 細エノ多歩
 攻 セム 切ヲナレタク思ヒテセメ 又ハ アレキモノヲトリノケルタメニハゲシクセメ
 ウツオドノフ 詩ニ 我車既一 エヲ用ヒテナリタケジヤウブニナレタルヲ 又 一
 玉ハ 玉ヲタクミニ 工 タクミ 百一 ソレタケノコトヲオサメヨクスルモノ、フ 又
 オサメヨクスルヲ 工 上手ナルタクミ 巧ニ 又 書ニ 天一人其代ニ 功ニ 辺ニ

平ノウ傳ニ 慈母之怒子也雖折一管之其惠存焉 ミダレガミノヤ
髮 ウニアル木ノ細枝ユヘニコハキヤウデモ和ラカニアタル
鳥カトビシナニ羽タ、 搜 トスベアル名 駿 シウロノ毛ノヤウナル馬ノタツガミ
キレテモノミダル良 又 金一 鏡ト同シ 曹ニ ヒトナカ

マノニレスベク、リ 綬 シウロノ毛ノヤウナルアミ 又 駿 未ヲスベク、リタル良 又
タル馬ノカザリノ冠 スベク、リタル糸タバノ
綬者何為邪 忽 搜 スベタバ子ミ 駿 シウロノ毛ノヤウナルアラハダノ忽ニ用ユル
シ イソガシキ良 又 詩ニ 越以一邁 スベアツメタル衆

ノ又 鄭大夫一明ハ 聰ニ 又 詩ニ 一假無言 奏ニ 搜 音衆ニモ近シ 忽々タ 縱 忽々タル三
又 詩ニ 一假無言 奏ニ 搜 音衆ニモ近シ 忽々タ 縱 忽々タル三
ル車ノ 艘 沙ガアツマリ 又 ハ 紗 聰 ミ、トシ 一明 ナンボキ、ニクキワカリニク 聰 青白
ワノ 艘 舟ガスハル 又 紗 聰 ミ、トシ 一明 ナンボキ、ニクキワカリニク 聰 青白

イソガシクイソギ 又 ハ 紗 聰 ミ、トシ 一明 ナンボキ、ニクキワカリニク 聰 青白
ツトシタ草ミナドニ用ユ 又 紗 聰 ミ、トシ 一明 ナンボキ、ニクキワカリニク 聰 青白

ノハヤキ馬ノ 史ニ 行ニ且止避一馬御史 葱 ヒトモジ 氣ノズツトハヤク通スル
聰ノ意ニテハヤギ、ラスル意ヲコメナゾニシ云 葱 ヒトモジ 氣ノズツトハヤク通スル

ビルニ用ヒ 聰 カゲガ聰明 窓 アカリガトフリモノ、 慮 マドノノ 聰 ハヤキ車ノ声 又
タリ 爽ニ 聰 ニウツル玉 窓 アキラカナルマドノ 慮 アル 聰 ハヤキ車ノ声 又

ナル 凶 烟ノマド 叢 サツトシタモノ、 濼 小水ガヨリアツマル 叢 草ノアツマル
車ニ用ユ 又 詩ニ 危驚在

籊 モンドリ 麓一 竹ヲサツ トアツメ魚ヲトルモノ、名 崇 一族ヲスベタル宗ノヤウニアル山ノトニテソレヲ
ニ 一徳 易 潦 タカキ 水ノ声 總 スブ 糸ヲタバ子ツカ子ク、リタルフサノトニテ
ク、ツテア 惚 タバ子タ麻カラヲ 從 葦一アツマル 德 人事ニ忽々トシテイ 惚 心ノ忽々
ルタツガミ 惚 タキアタ、ムル 從 葦一アツマル 德 人事ニ忽々トシテイ 惚 心ノ忽々

去 粽 ソレヲタバ子ツ、ムキ 認 言ノ忽々トシテサ 送 オクル 心ノ忽々タル一別
声 マキノ 粽 同シ 認 ハガシキニ用ユ 送 又 行ニ贈物スルニテ
モノヲオクリヤルナドニモ用ユ 又 馬 入 鏃 ハレルヤウニ速ニユクヤノ子 又
ヲ走シメケモノヲハシリオフモト云 声 鏃 アツマリソロヘ射ルヤジリノ

癩 アツマリ生ズルハ 簇 アツマリ生ズル 族 宗一 宗ニ属従スルト
タケガサノ属 簇 ル小竹ノ 族 宗一 宗ニ属従スルト
屬 ツク ソレニツキシタガフ附一連一 又 ハ フレガ同類トナリアツマルトモガラ 又
ハ アツムルナドノ 又 タマク ソレガソレノ方ヘツクヲ語ル辞 又 囑ト

通用シ タノミコ 速 スミヤカ 早ノハナハタシキニテハヤメテソレヲナシ 又 ハ
ム一託ニモ用ユ 速 ハヤクユクナドノ 易ニ 有不一之客 詩ニ 以一諸又
ハヤ来レカシト 靴 サツトシテ手間ドラズサツソク 餽 コナカキ 易ニ 覆公一 サツ
マ子キマツ 靴 ハヘル野菜モノ 詩ニ 其一維何 餽 トシタ菜マジリノカユノ

遯 ハヤクノビル 撤 ハヤクノビル 凍 ハヤヘノ 遯 史ニ 輕利劑一 スミヤカ
子ガヤノ 撤 木 詩ニ 林有樸一 凍 水ノ名 遯 史ニ 輕利劑一 スミヤカ
子ガヤノ 撤 木 詩ニ 林有樸一 凍 水ノ名 遯 史ニ 輕利劑一 スミヤカ

字義

アル 孰 ツラク アトサキヲ考ヘオモフ一練 又ハ ヨクナレナラフ習一ナドニ用ユ

又 タレカ ドノタレ 又ハ ドノドチラトソレヲ考ヘアハサセルニ用ユ

ナマノモノガヨクツカリナレ 又ハ ヨク ヨク ヨク淑ニアル 祝 ヨクシマリケノ

ウチマデニエトフリ順一スルナドニ用ユ 又ハ ヨク ヨク ヨク淑ニアル 祝 ヨクシマリケノ

粥 カユ 采ヲヨク熟シタルモノ 又 音育 ヨク人ヲソダテル名 又 ヒサク 嚮ト同

禮ニ 君子雖貧不祭器 ソレヲウリハゴクム 又 去声 柔トモ通ス

肉 肌一シ、 ヨク熟シタルモノ、ヤウニアル名ニテヤハラカニコ 祝 巫一

又 丁寧ニタノム 音嚮ト近シ 俶 ハジメ ヨク前後ヲ熟思シテハジムベキ

シタコトヲハジメカケル 宿 ヤドリ カ子テトマルベキ処ノ設テアルヤドノ一ニテ星

又 一儻 去声 侗ト通ス 宿 一ナドニモ用ユ 又 アラカジメ熟按シ用意スル一戒ニ

用ユ 又 語ニ 不ノ諾 不ノ固 トメオカヌ 又 今ニハジメヌフ 夙 ツト 詩ニ

ルクツノ意アル一昔一志 又ハ フルクソレヲ熟知スル一儻ナドノ一 夙 一興夜寢カ

子テ心得ハヤオキシテツトムル 菡 馬ガ目ヲトメ 翁 オキナ 羊ガ老タルニ元氣ガナオ汪シ

又 宿昔ヨリノ一ニモ用ユ 菡 馬ガ目ヲトメ 翁 オキナ 羊ガ老タルニ元氣ガナオ汪シ

一 又 宿昔ヨリノ一ニモ用ユ 菡 馬ガ目ヲトメ 翁 オキナ 羊ガ老タルニ元氣ガナオ汪シ

風ノ一 又 アリアマル 融 アリアマリオヨボス祭ノ明日ノ 彫 アリアマリオヨボス祭ノ明日ノ

モノヲ一通スルニモ用ユ 融 ナル大水ノ一 彫 マツリノ一 又 融ト通ス 雄

メンドリトハユツタリトシテ優ニスダレルオン 熊 クマ ケモノ、ウチデ 入イッスダレ

ドリノ一ニテ材カノマサル英一ニモ用ユ 熊 クマ ケモノ、ウチデ 入イッスダレ

理ラアマリアルホドフクミモツ 語ニ 郁一乎文哉 或 詩ニ 黍稷或一 タツフ 澳 淇

又 一李ハ タツフリト賣ラフクミモツ名 莫同シ 或 詩ニ 黍稷或一 タツフ 澳 淇

クミ 水ヲタツフリフ 燠 詩ニ 不知子之衣安且一 塙 四方ニナカキニシモツ 燠

クミモツ水キシノ一 燠 詩ニ 不知子之衣安且一 塙 四方ニナカキニシモツ 燠

ウチニフクミモツイ 圉 カキガアリソノウチニ草木ヲフク 育 ヤシナフツ

タムナドノ一 又 奥ニ 圉 ミモツダツソノ一 又 音有 育 レヲウチニモ

チツタテ 又ハ ソタツ 煜 タツフリトアマリアル父ノヒカリ 昱 日光ノタツフリト

中庸ニ 萬物一焉 煜 ノ一ニテアキラカナルニモ用ユ 昱 日光ノタツフリト

ヒサク スギワヒノタ 債 上ト通ジ スキワヒノタ 塙 ヨクソツダツ

メニウリモノスル一 債 メニテラヒウルニ用ユ 塙 ヨクソツダツ

東 董 送 屋

上

屋

又 コス 麗 ソノ中ニコメ 平リク 隆 サカニナリ ウチニコメモチタルモノガハリキレルヤ
澆シ 起ナドニ用ユ 露 ナル雷師ノ 露 サカニニタ 露 カキ鼓ノ声 露 宮ノ 露 天ノ 露 碯ノ 露 石ノイキ
声 瘰 病カ隆ニシテツカレ腰カカ 瘰 入リムツ 瘰 フタツノ陰敷ガミツミ 瘰 クカ
セル水トヘタ、リタカクサカナル平地ノ 又 高 ヤマゴボウ 水 蛙 魁ノ 陸 アカ
氣ヲサル能アル名 又 離 サカニニアツマリイリマシハル良ニ用ユ 陸 魁ノ 陸 アカ
ニオル 豹 衆人チカラヲアハセサカニニセメコロシ 豹 上ト同シ 豹 チカラ 豹 衆ノ
コノム名 又 衆 ノオモハクデハヅカシムル 豹 ヲアハスニ用ユ 豹 ラヒハ
ツカシム 瘰 サカニニハヤ 瘰 詩ニ 瘰 瘰者義 瘰 サカニニ
ルニ用ユ 瘰 キワセノ 瘰 タカクホコル良 又 瘰 タデ

字義一東 終

字義二冬

冬 腫 宋 沃

平ホウ包シ ソレダケヲノケテ別ナルモノニスルニテツ、ミテフウヲナシ 又ハ 土中ニ
封 ツ、ミ別ニタカクシ葦リタル馬鬣ノナドノ 又 一建ハ 別ナル一邦ヲサツケ諸侯
トナ 土ヲ別ニコダカクシテウヘタルモノ 又 芳シ タツ 背ガ封土ノヤウニ別ニ
ス フリトシテカホリアルカアラナノ屬 詩ニ 采 韞 背ガ封土ノヤウニ別ニ
峯 ミ子 ホコサキノヤウニナリ別 峯 ホコサキ 峯 ノヤウニナリアル 峯 劔サキノ
ニノキテ タカキミ子ヤモノ 峯 テスルドキニモ用ユ 荀子ニ 嘗試之説ト起
逢 スルドキケンノアルハチ 傳ニ 一 蜂 上ト 蜂 峯ノヤウニタカク 蜂 ホコサキノ
蠶有毒 史ニ 專厲強壯ノ氣 蜂 同シ 蜂 アガルノ口セノ 蜂 ウナホ
手 峯ノヒイテタルヤウニ容儀ガ 手 互ニホコサキタ 逢 アフ 別ナルモノヲ又ヒア
別ニ秀ル良 詩ニ 子之は 逢 テサカラフ 逢 ハスヤウニノキタルモノガ
デアヒ 又ハ ハルカ向テデアフニ用ユ 書ニ 子孫其 逢 又フ 又ヒアハス
孟子ニ 一君之惡 君ノ惡ヲイロクニ彌縫シ封ジカクス 逢 彌ハ 過失ヲツ
クラフ 上 奉 タテマツル 格別ニアガメツノ 捧 手ニモチアガ 捧 メサ、グル
ニ用ユ 奉 命ノ通りニスルナドニ用ユ 捧 メサ、グル 捧 報ニタマハルキ
ウキンノ 又 豊

ハタオリ ナク時ノ形恭ニシテツイ恐怖トフ虫 又 笏 形ヲ恭ニシコケ又用心
形ノ恭ナルセミノ又ケガラ 又 恭ナル形ノケモノ 笏 ノタメニツク竹ノツエ 蓋 キリ

登ト同シ 又 人ヲシテオオクレトオツク 又 詩ニ 亦孔之 頤 君タル
ソレシムルナキヤウラスル名 架 イ子ヲカル良 又 頤 オソレウレヘル

恭敬ナル良 又 ア 喝 喉ノウヤクシクク 又 拱 コマ又ク 両手ヲ行儀ニクム
オク 仰ト通ス ナヲアオムケル良 又 拱 又 両手ヲアハセモツ

琴 両手ヲ行儀ニホニク、リツケ 又 珙 両手アハセモツホ 又 拱 行儀ニウチタルクイノ
ル 又 コマヌカス手ガセ 又 珙 ド大ナル玉ノ

鞞 易ニ 用黄牛之革 供シユ 又 恐 オソル オソレイリ形ヲ縮恭ニスルノ懼
ルグ用心ニ華ニテカタクセシ

喜 響ト通シ 入キ 極シ キハメテ丁寧ニ作ル車 又 用ニ供 又 瑟 ソテヲマゲカ、
足音ノヒバク 声 又 琴 セラル、ヤウニ勝手ヨク作ル車 又 同シ 又 瑟 ゲ用ニ供シハタ

ラキヨキヤウニスルタスキ 又 曲 委 オチノナキヤウニスミクマデ丁寧ニコマカシク
又 ツル 音 吟味シ又キクハシキ 中庸ニ 其次致 又 ソレノ

キハマリ一成スルモノト云 又 弓ノ入声 マガル ユ 又 局 曹 事ヲツボノニワ
ミノマガルヤウニマゲニガル直ノ反ノ邪 阿ニ用ユ カチソノツボニテソノ事

ヲ吟味シツカサドル処ノ 又 博 ハ 又 踏 踏 セナカバマガリカバム
ヒト勝負ノ一埒ヲツケルバンノ

ハメテ大切ナル賢ノ丁寧ニ 又 ツ 又 措 攻ノ入声 セ
トリアツカフベキモノ、名 獄 ツタヘヲ委曲ニ吟味シ又ク処ノ

ゴクノモナラ 牯 牛馬ノホシヒマ、ニナラヌ 又 齧 象牙ヲ咬治スルノニテ
又手ガセノ 書ニ 舎 牛馬 又 齒 キリスル声 又 告 ウゴキノト

レ又ツツメカケツ 又 酷 セメヨセルヤウニヒドクキビシキ一暑一吏 ムゴタラシキホ
クル 又 音 又 ドキビシクスル 又 ハナハダ 一通リナラヌヒド

ク似ヨリタル 又 稽 糸ノウゴクコトモナ 又 馨 セメカケキヒシ
ナドヲ語ル 又 ラ又ホドミノル

平ツク 總ニ 一族ヲヒキスベモツ祖ノノニテソレガオモトナリスベテノ指圖ヲ
又 スル 又 ハ ソノ処ヘスベアツマルニ用ユ 書ニ 朝 于海 又 惊 一

ニアツマリ 涼 水流ノヨリ 又 琮 宗トシタ槽スベアツメオモンハカル
クノシム 又 アツマル 又 フトブ玉 又 忽トシテ噪乱スル

カミ 又 綜 ハタヲオル糸ノヨリアツマルニテ條理アリテスベア 又 忽トサハガ
ノ 又 ツマル 又 ハ アツマリイリチガフ錯ニモ用ユ 又 豨 シキイノコ

宗 又 鐘 衰 又 充 又 アツマル モノ、キツスイガオホクミチアツマ
モト天下ヲスベ 又 鐘 又 傳 又 美 又 靈精是 又 酒氣ノミチアツマル

ヤウニイレオク 又 龍 又 ウレ 又 鐘 又 カ子 ヨキ金ヲオホクアツメ作り衝ナラス名
ヘカナシミノミチアツマルナドニ用ユ 又 鐘 又 ウチラムナレクシテ氣ノミチアツマル名

松 オドロキテ積氣ガカ子ヲ 又 衝 又 鐘 又 ツクマヤウニイキオヒゴミツラヌク程ニツ
ツクヤウニツクマヤウ

冬 種 米 汰

上

冬 種 米 汰

冬 種 米 汰

冬 種 米 汰

冬 種 米 汰

冬 種 米 汰

冬 種 米 汰

ハマルヲ語ルニ用ユ 又去 促 ウナガス 足ヲハヤメルヲニテモノゴトヲハヤメサ

モ用 起 足バヤニ 粟 アハ ウスツキテ食ヘバ入命ヲ續モミナリノ 續 ツグツ

ニ從テタヘズツナギツクヲニテ 蕘 スギナ 接草 フシヲ又キテニダ 俗 ツノ土地山川

自然トツキナラハセ來ル風ノノ 邕 四方クルリト水テトリマハレモツ邑ノヲニテソ

ソノ邑キリテ水ガ通セ又義ニテフサグニモ用ユ 廡 四面クルリト池ニシテソノウチ

ラグ 心ニモツ實情ヲカヨハシシタシクアルヲ 一陸 又 書ニ 黎 雒 詩ニ 雍

ヤハラギ應和スル声ノ 雍 通ス 饗 ヨクヤハラゲ保養ニナル食ノ 雍 夕チカガスボ

タルヤウニアルツルベノ 易ニ 一 敵漏 又 壅 フサグ 水ヲモレヌヤウニエニテフサ

分ノフサグ 癰 疔瘡 氣ガ壅塞シ 慵 モノウレ 氣ガフサギツレガイヤニナルナドノ

容 カタチ 威儀ナレバ威儀ノナリヲソノ身ニモチオレ儀ノノニテソレノカタチヲ

促

粟

蕘

邕

廡

黎

雒

雍

癰

慵

鎔

榕

榕

慵

慵

慵

慵

慵

慵

慵

慵

慵

慵

慵

慵

續

俗

雍

雍

雍

雍

雍

雍

雍

雍

溶

俗

慵

慵

慵

慵

慵

慵

慵

慵

慵

慵

慵

慵

慵

備

備

備

備

備

備

備

備

備

備

備

備

備

備

備

備

備

備

備

備

備

備

備

備

備

ハマルヲ語ルニ用ユ 又去 促 ウナガス 足ヲハヤメルヲニテモノゴトヲハヤメサ

モ用 起 足バヤニ 粟 アハ ウスツキテ食ヘバ入命ヲ續モミナリノ 續 ツグツ

ニ從テタヘズツナギツクヲニテ 蕘 スギナ 接草 フシヲ又キテニダ 俗 ツノ土地山川

自然トツキナラハセ來ル風ノノ 邕 四方クルリト水テトリマハレモツ邑ノヲニテソ

ソノ邑キリテ水ガ通セ又義ニテフサグニモ用ユ 廡 四面クルリト池ニシテソノウチ

ラグ 心ニモツ實情ヲカヨハシシタシクアルヲ 一陸 又 書ニ 黎 雒 詩ニ 雍

ヤハラギ應和スル声ノ 雍 通ス 饗 ヨクヤハラゲ保養ニナル食ノ 雍 夕チカガスボ

タルヤウニアルツルベノ 易ニ 一 敵漏 又 壅 フサグ 水ヲモレヌヤウニエニテフサ

分ノフサグ 癰 疔瘡 氣ガ壅塞シ 慵 モノウレ 氣ガフサギツレガイヤニナルナドノ

容 カタチ 威儀ナレバ威儀ノナリヲソノ身ニモチオレ儀ノノニテソレノカタチヲ

ノニテ我が身ヲソレハハメイレ 又ハ ユルスナドニ用ユ 鎔 イル カタノウチヘ金ヲイレテイ 又 溶 溶イオ

レナクト形状ヨク景ニナリナガル、貞 榕 景容ヨキ 榕 スガタツクリニナ 俗 容貌ガハナ

又 勇シ サカニニナガル、一 榕 木ノ名 榕 ルマヘダレノ屬 慵 ヤトフ ソレヲ手前ノウ

ウチニモノヲモナタル 蓉 ハス 芙一 花ガ玉ノヤウナ 慵 ヤトフ ソレヲ手前ノウ

ヤウニアル美玉ノ声 蓉 夫人ノ容雅ニ似タル名 慵 手ヲ揺動シハタラク

リソノハタラクサス、一 又 九庸 慵 城ヲウチニモチトリ 搭 手ヲ揺動シハタラク

ナルヲニテヒトシトモ訓ス 慵 城ヲウチニモチトリ 搭 手ヲ揺動シハタラク

庸 中ノ日用イヅカタヘモ通用スルツ子ナミノトリアツカヒノヲニテ九一ハ ス

ノ用ニタチシイサオシノ、一 又 モツテ 傳ニ 無一ソレ 慵 形容ノ大 戲 功庸ヲタツ

ヲツ子ナミノトリアツカヒニスベカラザルヲ語ルニ用ユ 慵 ナルカ子 戲 功庸ヲタツ

慵 ツ子ナミ 又 ヨ 慵 ツ子 軟 カタチヨクヨ 上 擁 ソレヲウチニモチカ、

クハタラク牛 慵 ノアルトリ 軟 カタチヨクヨ 上 擁 ソレヲウチニモチカ、

勇 イサム 心ニ義ヲイダキ功庸ヲタテヨクソノ用ニタツコトニフンゴニテハタラ

キツトムル徳ノ名ニテイサマシクソヤカ 又ハ 子カラライレ多カナルナド

ニモ 憑 ソレヲイサマセカラ 蛹 イサマシクオトリ 涌 水ガオドリアガリワキ出ル

用ユ 憑 付テヤリス、メナサシム、一 蛹 アガルムユムシ 涌 水ガオドリアガリワキ出ル

踊 オドル 辟一 足ヲフミキツテ上ノ方ヘトビアガルヲニテ至哀ノモノ、 備 孟子ニ

スルトコロヲ形容ス 又 物ノアタイカイサシデアガルナドニモ用ユ 備 孟子ニ

作イ者

葬ニ用ユル手足ノウ
ゴキオドル人形ノ
痛 神ライサマシ
ス、ムル祭 笏 加庸ヲ解スル
矢バコノ
痛 イサミヨロコフ
又 物ノ
オドルヤウニモリ出ル
又

ウラミテイサミ
怒ル 傍 同シ
モチヒ 又ハ
モツテ ソレヲソレハ
ウアリタシト思フ
ホツスル私ノ貪
又ハ 身ノウチニモツ體ノナドノ
怒 同シ

モチヒ 又ハ
モツテ ソレヲソレハ
ウアリタシト思フ
ホツスル私ノ貪
又ハ 身ノウチニモツ體ノナドノ
怒 同シ

浴 ユアミ
スルマ、ニユデアラフ
浴 ユアミ
スルマ、ニユデアラフ

心ニタルホドソ、ギオシユルヲ請シ
去声 飲
胸 ム子 泰敬ノ心持ヲウレ
ナハ又ヤウニスベキ名

凶 アシ、吉ノ及
人ノ胸ハオソルベキモ
レバ塞グモノニテソレト同様ニ道ヲ得レバ
吉ナレド道ヲセヘバ
凶ノデ恭ニスレハ通ズルモノナレド不敬ナ
ルハヒガアルベクシテ恐ルベキ
又 人ノ身ニトリテアシキ
又 兇暴ノ
又

ナルヲ 訥 クルヒミダ
ル狂シ 又 キ
恐ル 訥 ソヒカマビ
スシキ 又 競
ソロシクク 入
旭 極ニキハメテ
タカクス、
ルヒワク声 旭 ミノ
ボルアサヒノ

最 キハメテ精ヲ出
シツトムル

鷓 鷓 鷓
声キハメテ

鷓 鷓 鷓
声キハメテ

キビレクタカクノボル名 又 羽高 詩ニ 白鳥習
鷓ヲエガケルマトノ

平リ 龍 靈妙アリ時ヲ見テ隆
起シ登天スルモノ、名
上 龍 卧龍ノ状ノ如ク土ノ隆起
スルオカ 又 ツカノ

入リ 緑 ミドリ 青ニ黄ヲマシヘテ
青色ヲサカニセシイロ
醜 ミドリ色ノサ
カシナル美酒 駉 駉
ミドリ色ノ
球 球 球
色ノ玉

字義二冬終

字義三江

江 講 絳 覺

邦 平ハクニ 封ニ 山川ヲ以テカギリモノ

朧 タツフリトフクレハレルニテ身ノハレ

龐

タツフリトカマヘモツ高屋ノコ 又 詩ニ 四牡龐 一タツフリト

尫 タツフリ

トフトリタルムク夫ノニテ毛ガアツキ故ニアツシ 毛カイリマジハリ 唵 四方ノ民ガ雜

アル故ニ雜乱ニモ用ユ 又 ヨクナク故ニ 詩ニ 無使也 吠 唵 處レテソノ言

語ガ雜乱 駮 タル馬ノコ 又 詩ニ 下國駮馬 駮馬ノヤウ 上 蚌 ハ

グリ 肉ガタツフリフクレ 又 駮 ムクイ又ノヤウ 剥 包ノ入声 ハグ ツ、

ハギノケルヤウニソレノ非ヲ辨白シ 駮 上ト通用ス 又 詩ニ 皇 爆 一竹 竹ヲタキ

チヤウ 璞 ウハカワヲハギサラ子バナラ又 撲 ムキ出シノマ、ナ 朴 上ト 鏤 ウハカ

ラ子バナラ 又アラ金 電 暴ノ入声 アラレ アラクアタリ 撮 アラク 撲 上ト 爆 アラクウ

又アラ金 物ガハゲサケサウニアルヒヨウノ 撮 ウツ 撲 通ス 爆 ツケモノ

江 講 絳 覺

邈

詩ニ聽我邈ヨ

蹇

平トウ當シ一愚サシアタツタ
コトモワカラヌオロカノ

卓

ハズ又キン出テ自
分ノ見識テ立ツ

躄

又キン出テスグレル
又スキンデアルク足ナ

濯

アアラヒアゲタヤウ
ニミガク

濁

ニコルアカノレル
ノヤウニアル

江

平ニウエ小流ガソレ
ニタヨリ

扛

レナヒノ火ノ
ニテ

抗

トモレヒノ
ニ用ユ

擢

ミカクニカド
ダチ

擗

ヤウニアツ
テモシ

擗

他ノ山ニ
タクラ

擗

神妙ナル
ナリモノ

擗

、名又音
ラク

藪

上ト通用ス又孟子ニ
説大人則之

撞

出ル又カタク
アテツクニモ用ユ

躄

ソフタモノ
ヲケツリ

擢

又クヨケイ
ノウチヨリ

濁

又スグレ
タルヤウニ

江

平ニウエ小流
ガソレニ

扛

レナヒノ火
ノニテ

抗

トモレヒノ
ニ用ユ

擢

ミカクニカ
ドダチ

擗

ヤウニアツ
テモシ

擗

他ノ山ニ
タクラ

擗

神妙ナル
ナリモノ

擗

、名又音
ラク

擗

、名又音
ラク

字義

雙 平コウ 曹シ ソノトモカラノ 二双ナ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ

雙 平コウ 曹シ ソノトモカラノ 二双ナ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ

雙 平コウ 曹シ ソノトモカラノ 二双ナ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ

雙 平コウ 曹シ ソノトモカラノ 二双ナ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ

雙 平コウ 曹シ ソノトモカラノ 二双ナ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ

雙 平コウ 曹シ ソノトモカラノ 二双ナ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ

雙 平コウ 曹シ ソノトモカラノ 二双ナ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ

雙 平コウ 曹シ ソノトモカラノ 二双ナ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ

雙 平コウ 曹シ ソノトモカラノ 二双ナ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ
又ハ トラ 書ニ 朝涉之脛 シツ

字義四支

支 紙 寘

平 平 不ナル水ヲモラサズツ、ミモツツ、ミノ 書ニ 九澤既 音 坡ニ近シ 又 山
聲 一ハ 草木ナシニ山ノ體面ノミユル処ノ 又 去聲 カタムク 易ニ 死 平不 一

書ニ 無偏無 一 諛 孟子ニ 一 辞 外面ヲツ、ミカナル辞ノ 貝 貝 偏 頗ノヒイキ 爨 爨 カ
カタヨル偏頗ノ 又 愛ニヒカサレ偏頗ノヒイキラスル 貝 貝 偏 頗ノヒイキ 爨 爨 カ

リヒシ 罷 不ナルコトアリテ怒レバ 碑 功徳ヲ外面ニノセアラハシセルモノ 鉞 鉞 カ
ク 一 罷 百獸ヲ披靡スルケモノ、名 碑 功徳ヲ外面ニノセアラハシセルモノ 鉞 鉞 カ

皮ヲ又フオホハリ 又 皮 外面ニカフリ體ヲ 疲 ツカル 病デ皮バカリニナリツカレ 批 批 カ
批スル勢アル武器 又 皮 外面ニカフリ體ヲ 疲 ツカル 病デ皮バカリニナリツカレ 批 批 カ

タラ紛ニ 縻 鼻シ 牛ノハナヲトフシツナグ 縻 米ヲカタチノナキホド烹タルカユ 縻 縻 カ
勞セシ 一 縻 鼻シ 牛ノハナヲトフシツナグ 縻 米ヲカタチノナキホド烹タルカユ 縻 縻 カ

ニナルマデ勞スル 又 劇 紛ニニキガミ 醪 醪 カ ヲカユノヤウニヨクウマセ作リタル 同 同 同 同
タル ヤブル 慶同シ 劇 紛ニニキガミ 醪 醪 カ ヲカユノヤウニヨクウマセ作リタル 同 同 同 同

同シ 攢 コニクシキ 上 彼 カレ 此ト對シ 外面ヲ 彼 ヨコレマ 破 破 カ
同シ 攢 コニクシキ 上 彼 カレ 此ト對シ 外面ヲ 彼 ヨコレマ 破 破 カ

ラル 披 避 史ニ 漢軍皆 縻 ソノ勢ニヒシカレヒトナメシ路ヲノキアケタ 一 一 一 一
ラル 披 避 史ニ 漢軍皆 縻 ソノ勢ニヒシカレヒトナメシ路ヲノキアケタ 一 一 一 一

支 紙 寘

ハカワニアル雲霧ヲヒラ
キノケルニモ用ヒタリ
被 外面ニカブル寝衣ノテソレヲオ、ヒコフムルニモ用
ユ書ニ 光一四表 又 ラル 史ニ 高祖一酒 ヒシ

クヤウニ酒氣ノ勢デツ
レラセラレシラ語ルニ 罷 ツカル 痕ト通用ス 又 ヤム センドツカハレテ
又ハ ソノ場ヲノキシリキヤムニ用ユ 靡 ナ

クソレガアタリテハソレニナリセンクリサウナル風一ナドノテオゴリガセングリ長
ズル修一ニモ用ユ 又 ナケン 一ツクニアタリミテモナク 又ハ ヒトナメシソレガ
ナキラ語 去 貴 カザル 皮ヲカブリタルヤウニソレホドノ實ナキニソトガハラツクラヒ
ルニ用ユ 声 カザル一易ニ 白一无咎 シラ正画ノカザリ故ニトガナキ一又 音

音 又 跋 禮ニ一倚 ツカレヤスメルタメニカタア 跋 アタヘル 卑シ 帔 前ガヒラ
シカケスル一又 偏頗ナルアシナヘノ一 賤 マス 裨シ 帔 前ガヒラ
音 又 跋 禮ニ一倚 ツカレヤスメルタメニカタア 跋 アタヘル 卑シ 帔 前ガヒラ

ハニキル 髮 頭ヲカザ 避 サケル 彼ガヒシクヤウナ勢アルヲハツシ 平 卑 イヤシ
羽織ノ屬 ルカツラ ヒラキノクナドニ用ユ 史ニ 引車一匿 声 卑 ヒシ

ガ、ヤウニ人ノ下ニアリツカハレ身ヲ勞動スルモノ、一ニテ下ニアリヒキク 又 彼ヲ
裨益シアタヘルニ用ユ 易ニ 天尊地一 下ニアリ天ヲタスケ萬物ヲ裨益スル一

裨 タスク一益 目下ヨリ目上ノタリニナルコトヲスル一ニ 庫 大屋ノタリニナルヒキ
テ一將ハ 大將ヲタスクル下將ノ一又 比順比並ノ義 庫 ク作りタル小屋ノ一

算 飯ノ下ニアリシル 埤 詩ニ 政事一益我 裨ト 陣 ヒキクシテ城ニ比並シソノ
ヲシタラソモノ 通シ マス アツシト訓ス 陣 タスケトナルヒメガキノ一

脾 胃下ニアリテ胃ノ氣ヲタ スケ食ヲ消化サス臟ノ名 岬 山ノヒ キ、処 彌 一縫 ソレノカケタルヲタスケオキナヒ
ツバルナドニ用ユ 又 音 彌 次第ニツ

ト、キヨク彌縫スル義ニ 上 俾 門侍人 卑人グライノ用ニタチ裨益アルナルコノ一又
テ母ヲヨブニ用ヒタリ 声 シム コチラカラタスケテソレヲサウサセシムルヲ語ル

ニ用ユ又 ソレニ比 髀 モ、卑ナル名 又 音 諱 イヤシメ 批 オサヘツブスヤウ
シサウセシムル一 並 双方ニナラブ名 非スル一 批 ニヒシギウツナド

ニ用ユ 又 ソレノヨキ処 仇 イヤシク醜ナル良 又 詩ニ 有女 庀 傳ニ 一家器為葬
ヲ示ス一黠ニ用ユ 秘シ 離 非シ 心ナラスハナレル一 庀 備 卑ヨリ尊者ヲ

タスケ 疖 カブトガサ 人 婢 女ノ卑ニシテタス 弭 ヤメヤスムナド 去 譬 タ
シ一 疖 ニ卑セラル、病 ケヲナス下女ノ一 罷シ 聲 譬 タ

フ人ノタリニスルタメニ似ヨリタ ルコトデ碎ヲ卑通ニシ語ルニ用ユ

平 致シ シル ソレヲウタガフ処ナク明白ニシリオ、セル一ニテワケガワカルニ用ユ
知 又 智ト通用ス 語ニ 擇不處仁焉得一ヨキコトヲシリテモソレヲ行ヒオ、セ子ハ

智トハイハレ又一 荀子 知クモ モノ、來ルヲ待 擿 馳ニ 賦ニ 一藻如春華一
ニモ 是、非、謂之 一 知チ智者ノ事ニ似タル名 多智ニシテ文藻ヲトゴフ

リナクハセナラベタ 螭 ミツチ 時ヲ知 馳 ハセル 智者ノ事ニオクレヌヤウニアル
テル一 又 治シ 虬 リハセノボル名 一ニテハセユキツキ 又ハ 氣ガ外ヘハ

セルナドニモ用ユ 一 道 池 水ノハセコミユキ 趁 ハセルヤウニトゴ 笮 智者ノ水ニオ
ハ 通路ヨキミナノ一 ツキタルイケノ一 趁 フリナクハシル一 笮 ケルヤウニ流

支紙 眞

ハニキル 彌 水ガ次第ニマシユ 彌 女ハ、モノ

モノゴトガ次第ニマシユキワタル一ニナルヲ語ル 彌 キワタリタル一 彌 女ハ、モノ

ト、キヨク彌縫スル義ニ 上 俾 門侍人 卑人グライノ用ニタチ裨益アルナルコノ一又

テ母ヲヨブニ用ヒタリ 声 シム コチラカラタスケテソレヲサウサセシムルヲ語ル

ニ用ユ又 ソレニ比 髀 モ、卑ナル名 又 音 諱 イヤシメ 批 オサヘツブスヤウ

シサウセシムル一 並 双方ニナラブ名 非スル一 批 ニヒシギウツナド

ニ用ユ 又 ソレノヨキ処 仇 イヤシク醜ナル良 又 詩ニ 有女 庀 傳ニ 一家器為葬

ヲ示ス一黠ニ用ユ 秘シ 離 非シ 心ナラスハナレル一 庀 備 卑ヨリ尊者ヲ

タスケ 疖 カブトガサ 人 婢 女ノ卑ニシテタス 弭 ヤメヤスムナド 去 譬 タ

動ヨキナ 邸 ソレノユクサキヲ知リトコフリ
ナクトツケ致ス処ノ又 音算 去
ナド、モ 声 智 ヨク明白ニ知リアリソレヲ行ヒオ
云ヘリ

平 馬ノウゴクヲガナリニ自由ニナラヌオモツナノ
羈 ニテク、ラレホダサル、身ニモ用ユ 傳ニ 臣 縶 羈
ハナレテイナガラク

身ヲウリ羈縛セラル、女ノヲニテ綺麗ニ 奇
モノニヨセ子バタチユカレ又カタハ
粧フオヤマ 又 技藝アルケイコニ用ユ 奇
モノ、畸人ノヤウナルヲニテハナレ

ホシノ孤 耦ノナキ日 又ハ フタツトナキスグレタルメヅラシキ
ナトニ用ユ又 マタトナキヤウニ思ヒハナハダシク麗愛スル
愛ナドニモ用ユ

畸 タクヒナキ人 又 摘 孤奇ニシテ妙ニカラ
ヨセタスクルハカリコト 削 奇妙ニソレヘソノカタ
チヲヨセルホリモノ、

祇 鬼ニ 形アツテ靈妙不測ナル鬼ノヲニテ鬼ハ形アリテ地ニ属シタルモノ故ニ無形
ノ神ヲ天ニ配シ有形ノ神ヲ地ニ配シ神ト稱ス 又 天ノマ、ヲウクルヲニテツ

、シム 祇ト通用ス 宜 ヨロシ 妙ニヨセアハセドチラヘモクハイヨクカクコウ相應スルナド
ノヲ又 ムベナリ ソレカ相應ノヲニテモツトモニサモアルベキヲ

語ルニ 儀 衆ニヨロシクシテ制シ人ノノツトルベキ禮ノ則 又 禮儀ヲ身ニモチ
用ユ キハタチワカル威ノ容 又ハ サハリナクヨロシキ令ノナドニモ用ユ 涯 キ
ダチテワカル 崖 キハタチテタ 上 躋 ツ子ナラヌ奇ナル 危 奇ナルアレナヘ 又
水ノキシノ 崖 ツ山ノキシ 声 躋 ツ子ナラヌ奇ナル 危 奇ナルアレナヘ 又
歩行ノチンバノ 危 奇ナルアレナヘ 又

崎 一 嶮 奇ナルナリニテタカヒク 崎 奇ナルアルキス
アリアヤウキ山路ナドノ良 ルアレシナカムシ 企 クハダツ 足ヲツマダテ
又ソレヲ心アタリニシテ期 跛 ツマダツ 上ト同シ 詩ニ 一 予望之 又 岐 詩ニ 克
シタカノゾミスルニモ用ユ 跛 彼織女 綺 三星ヲ昂足ニカタドリ云 克 崑 巍

ツ子ナラヌ奇ニ行儀ヨク生長セル良 又 音 綺 サアヤノ属ノ奇ナル文アルオリモノニ
枝 一 路ハエダノヤウニワカレアルミチノ 綺 テヨロシクウツクシキ麗ナドニモ用

ユ 琪 綺麗ナ 琦 奇偉ナル玉 又 技 奇ニスグレタル材藝ノ 書ニ 斷、無
ル玉 琦 モテアソブ玉ノ器 他 又 タクヒナキ巧ノ 禮ニ 作

奇 伎 技藝アル 蟻 アリテヨキ名 螳 同シ 轆 車ヲ行儀ヨク 舩 舟ヲ行儀
疑衆 伎 人ノ 蟻 アリテヨキ名 螳 同シ 轆 車ヲ行儀ヨク 舩 舟ヲ行儀

ル 磯 磯 奇ナル石ノキハタチツツ良 又 イ 去 寄 ヨセル 一 寓 ホダサル、ヤ
ソト訓ズ 涯 合際アル水キハノ 声 寄 ウニ向マカセニ身ヲヨセオク

ハ 又 贈 時宜ヲミツクラヒ奇ナルモノ 又 騎 ノル 身ヲ馬ニ 義 私ノ身ノ勝
新意ヲ寓シ 又ハ 冀アリテオクリヨセル 騎 マカセヨセル 義 手ニナル

ヲセズニオホヤケニ人ノタメニナルヨロシキヨキ行ヲナス徳ノ名ニテツトメテ火シニ 諠
テモスグレシナルヲナシ 又ハ 彼我ノ合際ヲタテ合限相應ニスルナドノ

上ト 議 ハカル ソレガヨロシク義ニカナフ 錡 三足アリ行儀 艾 三角ヲ三足ニ
通ス 議 ヤウニ商シ 又ハ 一 論ヲスル 錡 ニソバダツ釜 艾 カタトルヒシ

支 サ、ユ 枝ノモチアヒデタツヤウニソレダタスケツ、ハリタツニ用ユ 傳ニ 天之所
支 不可壊 天ガソノ幹トナリソレヲ枝トスルヤウニアル 又 十二ノハ 十幹ノ枝

支 紙 眞

支 紙 眞

支 紙 眞

支 紙 眞

支 紙 眞

支 紙 眞

支 紙 眞

支 紙 眞

支 紙 眞

ノ意 一子ハノ 枝 エダ 幹ヨリワカレ出タルモノ 又 孟子ニ 為 肢 骨節ノオレワ
ノワカレノエダ子 長者折ク 肢 ユビヲオリアシマラスル

ニテ四一ハ 氏 ウヂ ソレカラソレト本ハヒトツデ 祇 タビ 見タ処デハコトナルヤ
ノ手足ノ一 未ニ段トワカレル姓一ノ族ノ

ナルヲ語ル辞 詩ニ 一攬我心 ヤハリイタツラナル 又 ツ、シム 書ニ 一敬六
徳 イツモ同ジヤウニツ、シム 又 易ニ 不遠復無悔 至ト通ジ イタルニ

差 シナ 枝ノシナクニナリアルヤウ 巉 シナクニワカ 此 參差タル 髭 參差タ
ナ參一 又 シナクアル一等ニ用ユ 嶮 レタツ山ノ負 齒 齒ノ

質 シナクノモノニ交易セラル 疵 誌ニ キズ 全キモノニキズガツキ目ジルシガ出
、財ノ 史ニ 轉貨一 來シナガハルモノニナリタル 史ニ 吹毛求

イ イラサルコト 疵 目ニタツ ツシル 禮ニ 不若一 人ニキズノツ
ニキズガツク 玉ノキズ 疵 クヤウナルコトヲウカツニイハヌ

目ノスジヲツタヒルガ參差 麗 フルヒ出 襪 參差タル 蓰 參差タ
トシテシタルヤウニスル 麗 スモノ 襪 ケゴロモ 蓰 ルクサ

ルヤウニ段々ソノスジヲツタヒロカリオブ 書ニ 一於有政 又 シナクノシユコ
ウアル一 設一用ナドノ 又 去声 シタツリノ一面ニタルヤウニシキワタル一與ナドノ

ノ施ハ 後ニ 雲行雨一 又 孟子 菑 施用ヒ 覘 覘ニ ソノスジヲツタ
ノ施ハ 後ニ 一從ハ 菑ニ 口キ菜 覘 覘ニ ソノスジヲツタ

兒 ソレヨリワカレ生レ出テ慈愛スベキ子ノ一ニテ 呪 嘯一 小兒ノアヘル
小ニレテ愛スベキ形ヲナセルモノニモソヘ用ユ ヤウニコビ笑フニ用ユ 此 雌

メニドリ 雄ヨリ一等 斯 コレ 枝ノワカレナリニソレクノスジガタチアルヤウニソ
クタリ差等アル名 斯 ノスジヲワカチソノスジノタチヲ指シ語ルニ用ユ 又サ

ク 木目ノタチノスジノ通りニキ 漸 氷ガトケサケ 漸 シワガレタサケルヤウニアル声
リワケサク 詩ニ 斧以一之 漸 ナガル、 漸 シワガレタサケルヤウニアル声

キル 鷓 声ガサケルヤ 斲 一役 使ニ ソレクニワ 上 紙 カミ 木皮ヲ以テ一様ニ 砥
一 鷓 ウニナクトリ 斲 カレ役ニツカハル、 一 声 紙 平ニ製シ施用ノヒロキ名 砥

トモノヲ一様ニ平ニスルトギ石ノ一トデトギタ 只 タビ 詩ニ 樂シ君子 ヒタスラ天命
ルヤウニ平直ナルニモ用ユ 詩ニ 周道如 只 二從ヒヒトスジニ善バカリニスルヲ樂

ム 一尺 至シ 尺ニイタルマデノヒトスジノタケノ 一 坻 一伏 雌ニ 抵 イタル
一 尺 至テ近ニモ用ユ 傳ニ 天威不遠顔一尺 坻 止トモ通ス 抵 至シ 枳

刺シ ハリ 抵 疵ニ ウナテ 疢 キズツケラレ 此 キズガデケル 又 一竄ハ 此 上ト
ガアル名 抵 キズツケル 疢 又 ハレル 此 弛弱ニシテラチガアカヌ 此 通ス

又 訛ニ キズ 些 訛ト 紫 ムラサキ 恣ニ ホレヒマ、ニ正色ニマ 後 オゴ
ヲツケ子ギル 些 同ジ 紫 キレキズノ出ル色 語ニ 惡一之奪朱 後

至極ニ放恣ニハリヒロ 諺 恣ニオゴル 懣 トコフル 舐 子ナル 旨ニ 舌ヲヒタ
ケオコル奢一ニ用ユ 諺 言 哆 同シ 懣 止ト通ス 舐 ト物ニツケムマンズル

弛 上ト 躡 弛ニ ユルクアルク良 又 史ニ 一履起迎 イソギテヒ 纒 シタル
同ジ 躡 ホヲムスブマナク指先ニヒツカケタル 又 履ト同ジ 纒 ヤウニダ

白 又 音洒 灑 シタルヤウニツ 矚 目ヲツ、 弛 ユルム 張弓ノ絃ヲハツレダ
又 音洒 灑 シタルヤウニツ 矚 キミル 弛 ラリトスルニテ氣分ノハリ

存 上 支 紙 寘 支 寘 寘

ナクユルミダ 又 恣ナルイノコ
又 持シ ソノモチタル身ヲ指シ 又 一段サゲテ指シ云ニモ用ユ 又 ノミ
身ニヒタトツキタルヤウニアルチカキ退ノ對ニテ高遠ナルコ
トデナシニ身ニ親キ卑近ナルヲニモ用ユ 孟子ニ 道在リ
ズアルウチヲコノ方トヒキワケ 又 彼ニ對シ 此 詩ニ 此 彼有屋 參差ト
コチラヲコノ方ト身ニツグモノニシ語ルニ用ユ 此 詩ニ 此 彼有屋 參差ト
カラソレトツバキウツリ又ハ下ヘサゲウ 下ヲ次第ニツタヘウツス至尊ノ玉
ツス 一 月ハ 次第ニウツル後月ノ 璽 誌ニ 差等ノシルシトナル印 又 天
コレ 持シ シナクニワカレアル技ガ幹ニスベモテアルヤウナモノデシナクノ物事ヲコノ
カウアルハトヒトツニスベモチ次第シテソノ理ヲ正ントシテツバケ語ルニ用ユ 又 ソレノ
スジガ正クダガハズモツ 誤 コレ 上 柴 施用スル參差
トモニアル非ノ及ニ用ユ 誤 ト通ズ 柴 施用スル參差
脱敵 一 用ニタ、ヌヤブ 鞞 カワノク 曬 史ニ 白日ノ光幽隱皆照 日
レグツヲヌギステル 鞞 ツノ 光ガヒロク施シソ、ダ
ルツバサ 又 帝 タバ 不云ニ 止ニ ソレヨリマター一段サガ
タマ 帝 帝 リテモソレモアリソレニトマラヌヲ語ル 鏡 施用スルカツ
タマフ 上ヨリ下ヘ物 鼓 塩 施用ヒロクヨ 寘 オク 止ニ ソレヲソコニト
ヲ施シサゲタマハル 鼓 塩 施用ヒロクヨ 寘 オク 止ニ ソレヲソコニト

積 ツノ上ト次第ニツミカサ子トメオク
一ニスル委ナドノ 又 音セキ
刺 針デシナク
用ユ 詩ニ 一 隘巷

積 ツノ上ト次第ニツミカサ子トメオク
一ニスル委ナドノ 又 音セキ
刺 針デシナク
用ユ 詩ニ 一 隘巷

積 ツノ上ト次第ニツミカサ子トメオク
一ニスル委ナドノ 又 音セキ
刺 針デシナク
用ユ 詩ニ 一 隘巷

積 ツノ上ト次第ニツミカサ子トメオク
一ニスル委ナドノ 又 音セキ
刺 針デシナク
用ユ 詩ニ 一 隘巷

積 ツノ上ト次第ニツミカサ子トメオク
一ニスル委ナドノ 又 音セキ
刺 針デシナク
用ユ 詩ニ 一 隘巷

積 ツノ上ト次第ニツミカサ子トメオク
一ニスル委ナドノ 又 音セキ
刺 針デシナク
用ユ 詩ニ 一 隘巷

積 ツノ上ト次第ニツミカサ子トメオク
一ニスル委ナドノ 又 音セキ
刺 針デシナク
用ユ 詩ニ 一 隘巷

積 ツノ上ト次第ニツミカサ子トメオク
一ニスル委ナドノ 又 音セキ
刺 針デシナク
用ユ 詩ニ 一 隘巷

積 ツノ上ト次第ニツミカサ子トメオク
一ニスル委ナドノ 又 音セキ
刺 針デシナク
用ユ 詩ニ 一 隘巷

積 ツノ上ト次第ニツミカサ子トメオク
一ニスル委ナドノ 又 音セキ
刺 針デシナク
用ユ 詩ニ 一 隘巷

積 ツノ上ト次第ニツミカサ子トメオク
一ニスル委ナドノ 又 音セキ
刺 針デシナク
用ユ 詩ニ 一 隘巷

積 ツノ上ト次第ニツミカサ子トメオク
一ニスル委ナドノ 又 音セキ
刺 針デシナク
用ユ 詩ニ 一 隘巷

積 ツノ上ト次第ニツミカサ子トメオク
一ニスル委ナドノ 又 音セキ
刺 針デシナク
用ユ 詩ニ 一 隘巷

積 ツノ上ト次第ニツミカサ子トメオク
一ニスル委ナドノ 又 音セキ
刺 針デシナク
用ユ 詩ニ 一 隘巷

積 ツノ上ト次第ニツミカサ子トメオク
一ニスル委ナドノ 又 音セキ
刺 針デシナク
用ユ 詩ニ 一 隘巷

積 ツノ上ト次第ニツミカサ子トメオク
一ニスル委ナドノ 又 音セキ
刺 針デシナク
用ユ 詩ニ 一 隘巷

積 ツノ上ト次第ニツミカサ子トメオク
一ニスル委ナドノ 又 音セキ
刺 針デシナク
用ユ 詩ニ 一 隘巷

積 ツノ上ト次第ニツミカサ子トメオク
一ニスル委ナドノ 又 音セキ
刺 針デシナク
用ユ 詩ニ 一 隘巷

積 ツノ上ト次第ニツミカサ子トメオク
一ニスル委ナドノ 又 音セキ
刺 針デシナク
用ユ 詩ニ 一 隘巷

積 ツノ上ト次第ニツミカサ子トメオク
一ニスル委ナドノ 又 音セキ
刺 針デシナク
用ユ 詩ニ 一 隘巷

積 ツノ上ト次第ニツミカサ子トメオク
一ニスル委ナドノ 又 音セキ
刺 針デシナク
用ユ 詩ニ 一 隘巷

積 ツノ上ト次第ニツミカサ子トメオク
一ニスル委ナドノ 又 音セキ
刺 針デシナク
用ユ 詩ニ 一 隘巷

積 ツノ上ト次第ニツミカサ子トメオク
一ニスル委ナドノ 又 音セキ
刺 針デシナク
用ユ 詩ニ 一 隘巷

積 ツノ上ト次第ニツミカサ子トメオク
一ニスル委ナドノ 又 音セキ
刺 針デシナク
用ユ 詩ニ 一 隘巷

積 ツノ上ト次第ニツミカサ子トメオク
一ニスル委ナドノ 又 音セキ
刺 針デシナク
用ユ 詩ニ 一 隘巷

積 ツノ上ト次第ニツミカサ子トメオク
一ニスル委ナドノ 又 音セキ
刺 針デシナク
用ユ 詩ニ 一 隘巷

積 ツノ上ト次第ニツミカサ子トメオク
一ニスル委ナドノ 又 音セキ
刺 針デシナク
用ユ 詩ニ 一 隘巷

ナワニ委レ容易 易 ヤスシ タバ向マカセ 又ハ 無爲ニシテナニモナクオダヤカナ
ニ死システル 易 手一容一 又 オ、チヤクデナニ思ハズアナル設一輕一ニ

モ用ユ 又 イツト
ナクウツリ異ニナル

平キ 穢 イケニヘ 一牲 アメイロ 穢 赫一 純陽ニシテ萬物 義 義ト 穢 險一 危一 奇ニ
テ祭ニ用ヒヨロシキ牛ノ 穢 二テリテヨロシキ日 同シ 穢 コボテ毀レテアヤ

ウク 又ハ タハムレ 戲 下 麾ト通ズ 又 ア、 於一 嗚呼一 又 去声 タハム
ノヤウニモアル山ノ 戲 物ニ寄テ奇ニ調弄スルテニガウゴト 又ハ 偽リアガムキ

又ハ 毀意アルワルクチ
又 喜ビモテアソブ

平カ 離 ハナレル 一別 ツキテアツタモノガハナレワカル 一ツク 附一 ハナレテアツタ
モノガツクコトニナル 詩ニ 彼黍離々 ツキタリハナレタリシテアルニテマバ

ラナル良ノ陸一 靡ナドニモ用ユ 又 易ニ 離 マガキ マバラニア 離 マバラナ
飛鳥一之 音羅ニ近シ 來テアミニカル 離 メル竹ノカキノ 離 ルクサ 攤 分

又 アミ 離 マバラニ 鷓 ウグヒス 利一 又 音令ニモ近シ 声ガウ 縮 トケハナレ又
又 アミ 離 スケル衣 鷓 ツクシクサリトサヘ添離ニテ圓轉スル名 縮 ヤウニスル婦

人ノホソオボノ属 詩ニ 親結 離 子バリツクモチゴ 離 ハナレクニナリシタミルシ
其一 又 クツラ結アモモノ 離 メノ名 摘 同シ 離 タミ酒ノ 文ニ 啜 其 纏

ハナレヌヤウニツナグ 詩ニ 緋一 離 又 音シ 纏 上ト 離 ハナレナカラ目 罹 詩ニ 逢
マバラナルオリモノ、カブリモノ 又 音シ 纏 同シ 離 ヲツケテミル 罹 此百一

鳥ノアミニカ、リタルヤウニアルニテウツ 离 バラクトアミノ 滴 淋一 バラクトバ
レト訓ス 又 羅ト通ジ アミ カ、ル 离 ヤウニナルカミ 滴 ニフル雨 又 利一

トクフル雨 又 澆一 世ノスヘ 離 バラクトレ 麗 離ト通ズ 又 令一 ウツク 麗
ニナリ人心ノ離散シタル時ノ 離 タバル 麗 シクヨキ美一 綺一 ノ 麗 ヲツ

クシ 麗 ウツクシ 璃 瑠一 ウツ 麗 ウツクシク口色ノ馬 上 麗 一 逸 ハナレズニツ
キ女 麗 キクサ 璃 クシキ名 麗 詩ニ 四一 濟 麗 キツバキアル良

去 言 ノ、シル 利一 勢ニ乘テスドクイロハナレ 又ハ アミ
声 言 ニテヒツカブセルヤウニイマオウイハサズサズル

支 第二轉

平ヒ 悲 皮ノ轉 比一 カナシム ソレノ非ナルヲワガ 丕 書ニ 嘉乃一 續 美ナル切續
身ニクラベミテコ、ロガ否塞スルカナシモノ 丕 ノ一 又 比敷ノ義ニテシキ

リニ大ナルヲ語ルニ用ユ 又 史ニ 一 天之大律 比則スル 救 オホヒナリ 書ニ 衆多ナル
又 飛一 馬ガオシ 一ノモミニフタツツ米ガ比並シテアル麥ノ属 丕 詩ニ 有離有

ナラビトバセル 一 一ノモミニフタツツ米ガ比並シテアル麥ノ属 丕 詩ニ 有離有
マユ 目ニ比並シ双方ニアル名 一 媚 峨一 マユニ比シ 湄 水ニ比並シ双方ニ
壽ハ 年老ノ眉毛ガ美ナルヲ賀シ云 媚 カタドリタル山 湄 ソフホトリノ 媚 門一

ノヤウニ門上ニアリ人 媚 コボル 彼ノ意ニカナフヤウニ比頃レヨコバ 麋 媚媚ナル鹿ノ
ノ目ニタツウツバリ 媚 ル、ヤウニスル 又 美ヲ以テコボル 一 麋 属 又 牝一

支 紙 眞

支 紙 眞

支 紙 眞

支 紙 眞

支 紙 眞

支 紙 眞

支 紙 眞

支 紙 眞

支 紙 眞

又シカ 糺 詩ニ 素絲ト比 比並レクムト 又 註ト通ス 眊 詩ニ 無爲者ト 誇ト媚ト

ノコヲナスコトナキヲ云 又 比 ナラベル 上声 ナラゴ 去声 ナラフ ソレト一ツ 書ニ 一予一人 裨ニ

身ヂカキナドノコロオヒ ソレニクラベルコロノレキリ ナラビツマキ敷アルト オモ子ル マゲテモ向ノ心ノ通りニナルト 孟子ニ 一死者 死者ノ器魂ニ比セラル

ホドノコト 琵琶 巴ノナリニ作レル琴 枇 一杷 巴ノナリノ音ガ 貌 豹ニ比スベキケ ヲスルト 瑟ニ比スベキナリモノ、名 枇 比並レテ生ズル果ノ名 貌 豹ニ比スベキケ

如 鮎 目カ比並 虬 比並レテ アルク虫 擗 一ヘニナラ 上 鄙 イヤシ 卑シ 自由ニ通ズルノデ

ズケヒサカリ 否 ソレノ通ズフサグー塞 又 臧ナラ又アシキト 又 疝 病ガ タルナドニ用ユ 音不 イナ ソレガ非ニシテサウユカヌトヲ語ルニ用ユ 疝 病ガ

フサギ通 圮 クツレフサガルト 書ニ 方命 一 殍 草木ノ氣ノ通ゼヌモノニ ナリタルト 又 餓 一 美 ウツ

外皮ガヨクテ人ノ目ニタチソレニ比シタク思ハル花ヤカナルナドノト 又 嫩 美女 イカニモ秘藏ノ物ノヤウニ大切ニセラル、ヨキヨミセラル、ニモ用ユ 又 嫩 美女

七 一著 二本ヲ比並シテ用ヲナスハレノトニテメレノサジニモ 鞞 カクナノ身ヲソノ 用ユ 又 一首 秘シ ウチニカクシオキテ用ユル短剣ノト 鞞 ウチニ秘スルサヤ

妣 父ニ比シ大切ニ事 牝 牡ニ比スベキケモノ、 去 秘 皮デツ、ムヤウニ外へ通知 フベキ死母ノト 母ノト 又 音ヒン 声 秘 セズ内ニヒソメカクヌト

閔 トゲフサグー 又 苾 書ニ 無レ干恤 閔シ 又 詩ニ 爲謀爲イソレヲ密ニニ秘 トゲカクヌト 苾 シツ、シムト 又 一彼泉水 微シ 必レオレシニスルヤウニワ

ツカナ 泌 詩ニ 一之洋々 微 痺 麻 一 氣ガ微ニレテ 屁 一 放 一 トゲダ 鞞 モノヲ ニ沸上スル水ノ食 痺 通ジカ子シビレルト 屁 一 放 一 トゲダ 鞞 モノヲ

ツ、 費 カクレテ目ニ見 轡 馬ノクチニ秘シ双方 鼻 ハナ アナガ比並スル名 一祖 ムト 費 ヘ又ツイヘノト 轡 ニナラブクツワノト 鼻 ハ 人身ノ形氣ヲウクルハナラ

先トスルトニ 媿 比ト通用シソレニ親 庇 上ニ比スルヒサシノト 媿 ソレニ比シテシキ テ始祖ノト 媿 比シナラブナドニ用ユ 庇 ニテ一蔭ニモ用ユ 媿 ソレニ比シテシキ

陛 双方ニ比並 禕 フンドレ 曠 一 陰物ヲ秘 寐 イ又 目トゲ神氣ウチ 備 ソ スルモサハシ 禕 匿シ牛ノハナノ如クスル名 寐 ニヒソマリ秘スルト 備 ソ

フ 用ニタ、ズ費ニナルモノマデモ比列 猫 ウル時ニソナヘ 尼 アマ 薙髪セル女ノト 又 孟子 シオクノニテユキトビキノナヘルニ用ユ 猫 ホシイヒノト 尼 ニ 止或レ之 泥ト通ジ トムム

臆 胼 一 手足ノ勞ヲ致シコマカ 締 一 給 コマカニ治シ 墀 コマカニ又リオ 遲 オ シキヒビアカギレニナルト 締 オリタル葛布ノト 墀 サメタル地ノト 遲 オ

シ コマタニアルクニテソロクトユルキニ用 ヌ 又 去声 オソレトシテマツトニ用ユ 尼 アマ 薙髪セル女ノト 又 孟子 ヌ 又 去声 オソレトシテマツトニ用ユ 尼 アマ 薙髪セル女ノト 又 孟子

ル 怩 怩 一 ハツル 呢 一 喃 兒ニ 蕤 一 髮 上 雉 キジ コマカレクヌ 一 怩 耻シ 耻シ ノコマカレクナク声 稚 一 小兒ノト 声 雉 リタテタルヤウチ美

鳥ノ名ニテ又リカサル城ノナドニモ 雉 コマカク草ヲカトリ尼 去 致 イタス ソノ知 用ユ 又 士ノニユ 身ヲ致ス義 雉 ノアタマノヤウニスルト 声 致 ル処ヲアレヨク

治シヤリツケシオ、セルコニテ一知 又ハ ソノアツカリノヲシマヒカヤス一
仕 又ハ コマカシクユキツマル一極 又ハ 風雅ノ至極ナル雅一ナドニモ用ユ

質 持シ 双方ニソレヲモチ 躡 足カユキツマ 覺 上ト同シ 詩 憶 大學ニ念一ム子ニ
事ガ治ルヒトジチノ一 躡 リツマツク一 載一其尾 憶 ユキツマルイカリク

輕 車ノツマツク ヤウニアル一 緻 密 コマカシクユキト 治 コマカシクオサメ吟味スル一
又 平声 韜 クサヲカリ治 音 澤 ドロツクアブラノ一 又 ソレヲセメツメノ

飢 平声 希シ 食氣ガマレニナリウチガ 肌 ホ子トホ子トノ間ノ
平声 飢 スケテハタヘノミニテ立ツ一 饑 近シ 肌 スケテアルハタヘノ一 鬢 ノスキテア

起ト 憤 心ガシマリ体ガチン 上 几 ナカバウトロデ骨立スルヤウニ 机 上ト
通ス 憤 トシテウヤクシキ一 声 几 アルオシマツキ ツクエノ一 机 同ジ 跽 ヒ

マツク 几ノヤウナ 冀 コヒ子ガフ 期シ ウチニナキモノヲ心アテヲタテ、アリ
ルナリニナル一 跽 声 冀 タク思フ一 又 希シ デケニクキマレナル子ガヒ 器 ウツハモ

儼 心ノ子ガ 驥 冀州ヨリ出ル千 覲 窺シ 一 覲 スキヲウカヒ免ナ
ヒゴト 驥 里ヲ子ガフ名馬 覲 ルタカノツミラクハダテ子ガフ一 器 ノ一皿

寄シ ナカバウトロデソノウチヘ物ヲヨセイル、イレモノ、一 又 其シ ソノ
イリテアルモノニ因テソレダケノ用ニタツハタラキノ目アアアル一用材一ニ用ユ 棄

スツル 毀シ 用ニタ、又コボテタル器ノヤウニアル一ニテ用 洎 傳ニ 去其肉而以
タ、ズレテステ 又ハ 用ニタテズステル自一ナドニ用ユ 其 饋 ステモノ

、肉ノ汁ノ一 又 剝 ハナヲキリステ用 蟹 オヨブ 音 民之所一イ
オヨブ 蟹ト同シ 剝 ニタ、又入ニスル一 蟹 及ト近シ 蟹 詩ニ 音 休ト近シ

脂 カスナシニ至精ノコリタルア 卮 米ノ精ノムマキ酒 梔 山一子 玉卮ノヤウ
ララノ一 詩ニ 膚如凝一 卮 ラモルサカツキ 梔 ナル實ガミノル名 芝 至精

リタル靈一 又 ヒロ 砥 モノ、至精ヲトギ 鳩 アブラノオ 咨 トフ 次第ニ問テソ
カリ施スレバノ一 砥 出ストイシノ一 鳩 ホキトリ 咨 ノ事ガ精ニナルヤウ

ニスル一ニテハカルハカリコト、モ訓ス 又 去声 ア、 志 次 女 スガタ トイシデミガ
ノアル処ヲ次序シ 又ハ ソレノシカラサルヲ示シ數スルニ用ユ 次 キアケタヤウナ美ナル

スガタノ容一 又ハ ソレガアルアラハシ示 髭 スガタヨキウ 姿 一盛 器ニモリ祭ニ
スカタチノ一 又 賦ニ 龍鳳之一 資ト通ズ 髭 ワヒケノ一 姿 用ユル至精ナル穀ノ

一 諮 詩ニ 一 謀 資 一 性 次第ニミガキノスカタ 又ハ ソノ極ニ至ルベキ女子ノモ
ケトスルナドニモ用ユ 又 ソレガモトデト 資 至精ノ米ニテ作り人ノ 茨 次第ニフ

ナリシナクノ物ニカヘラル、タカラ 贊 食資トナルモチノ一 茨 キ人ノ止

居スル処ヲナスモトテトナルチガヤノ属 詩ニ 福祿如 資 莫ノヲヤドス 越 一 起 止

今ダヤブキノヤウニツミアツマル一 又 イバラ 刺 資トナルツホ 越 一 ツイ

支紙 眞

二一六

二一六

二一六

二一六

ユキテハトゞマリクスル
ニテス、マヌトニ用ユ

師 範 示シ 道ヲ衆ニ示教スルヲ司ル名 又 軍一
モロク ソレクノ次序アリテニツニアツマル群衆ノ

節 軍ヲクリ出スヤウニ次
第ニフルヒ出ス

獅 ケモノノ師タル
タケキカラシ、獅 精シテ長ズル名
尸 カタシロ ソレ
ヲ資ニシテ祭ル

名 又 詩ニ 母之ノ饗 司ト通ス
又 一 祿ハ 屍ニ 一 位ハ 私スル

著 ソレヲ資ニシテ
占知スルメドギ 又
私 ワタクシ 自己ノ身ヲ
主ルヲ本資トシテ事ヲ

ハカラフニテトカク身ノ勝手カチニナリ恣ナルニ便 又ハ 公ナラヌウチハデスル
陰ゴトニ用ユ 又 詩ニ 譚公維一ウチハノ親キアイムコノ

又 オモテダ、ズ内
ミテソコトヲナスヒ 上 旨 甘一ムマシ 脂ノヤウナルキツスイノムマキモノ、
ソカノヲ語ルニ用ユ 声 旨 テキツスイノ意味ノムマキム子アル処ノ要一ニモ用ユ

指 ユビ 持シ 大小ガ次第シテアリモノヲモツ
名 又 ユビヤス ソレノ要旨ヲ示教スル

姪 ア子 始シ 次女ヨリ
初生ノ長女ヲ指シ云 稱 詩ニ
億及一 至テ 梓 アツサ 施用オホキホノ名ナル故ニ大エノ長ヲ
長シタル數 一 匠ト云 又 文字ヲチリバメテ示スニヨキホ

チカフ ユクサキノヲヲトニシテソノ志ヲイフ
一 語ニ 夫子一又 又クソ 屎ト通ス 又 肆ニ 屎 食ガ屍ノ如クナルモノ

矢 ノヤウニモノニフレアタルヲ嗜ム 又 矢トナスヘキ
野牛 又 語ニ 虎一 故肆ナル名 英 ヨモキノ屬 視 ミル ソレノ示ス処
止メミルニテミナ 死 人ノ一生ヲ終ヘ止ム処ニ至リタルモノニナリタルヲニテ生
カロヘルニモ用ユ 活ノ氣ナクカレ 又ハ 生氣チキモノニナレコロスニ用ユ

至 イタル ソレ自リソノ好ツク処マデ次第ニイタル

又 ソノ志ノイタリ止ム処
マデイタルヲニテモフソノ上ナキ極 又 イタツテスグレタル人 ヨクソノ

要旨ヲ得ル一 言 志 至誠ヲ資シ矢ノヤウニソノユクサキマデイタ
ナドニモ用ユ ルニスルコ、ロカシノ

又 誌ト通ズ 解 至テ大ナルサ
カ必キ 危ニ 礮 柱
立ルモトデトナ 擗 上ト通ス 又 執 上ト通ス 又 載 食資ニスルキ
ル石ズエノ

執 至テタケク志ノ如ク恣
グ恣ニスル鳥 恣 ホレヒマ、 ユキ次第ニシテ手ニアハ
ソレヨリソコニ至ルマテノ段ノツバク一算ノニテソレニツギ 又ハ ツバケル絲ヲヨ
ルヤウニアルヲニ用ユ 又 ヤドル 一 舍 茨テフクヤドリ 又 止宿スル

又 造一
ハ 至シ 忽率ニ 飲 詩ニ 决拾既一 次 示 シメス ソノ旨ヲアラハシミセル
イタリキタル

盜 オクリナ 死後ニソノ行事ノ大旨ガ
人ニ示セルヤウナ名ヲツケル

眎 示 マタ
視ト通ス 自 ヨリ ソレカラソコニイ
タルマテノ次第ノ始ツカ

タノニ用ユ 又 ミツカラ 此ニコノ方ト指ス一 分ノ

嗜 タシム 旨ニ ソレラムニク
思フニテ至テコノミスク

二用 屍 シカバ子 死セル
アトノカラダノ

四 ヨツ 陰敷ノニガフタ 駟 ヨツ次第セ
ル四馬ノ

リツギキ出ルナダノ 肆 ホレヒマ、
一 詩ニ 滄一 滄沈

市クラ 似ヨリタルモノヲ次第ニナラベアリ自由

二用ニタテラル、処 又ハ タナミセノ一 語ニ 百工居イ 又 矢ト通用シ 物ヲナラ
 ベ示ス一陳ニ用ユ 又 語ニ 一諸市朝 屍ヲサラシ示ス一 又 カルガユヘ 上段ノ事
 ヲ次ギツラ子語ルニ用ユ 詩ニ 一小子有造 又 咨ト通レ
 ソレヲ次ギウケソレコソカクアルト語ルニモ用ヒタリ 一 一 フタツ 一二次ギ始
 一 貳 ワカレテニトナル一ニテニ心ヲイタキ 貳 刺シハリガアリ
 又 似ヨリテマギラハシキ疑ニ用ユ 貳 肆ニホユル根ノ屑

伊 コレ 雜ニ ヨル 依ニ 吾 嗚一 ナシデモ彼ノ意 姨 子ナミガツナギアル
 一ハツナギツバク書ヲ讀ム声 伊 嗚一 ナシデモ彼ノ意 姨 子ナミガツナギアル
 一ハツナギツバク書ヲ讀ム声 伊 嗚一 ナシデモ彼ノ意 姨 子ナミガツナギアル

母ノ姉 夷 ヲビス 一狄 中國ニツナゲテアリナガラ禮ヲ輕シ容易ニスル名 又 易ト通
 妹ノ一 夷 用レ タイラカ ヤスキニ用ユ 詩ニ 有一之行之 又 云何不 誅一ハ 莢
 一カリタイラクル一 明一ハ 癯ニ ワザト身ヲクツシ容易ニセシ一ニテヤフルト訓ス
 陵一ハ 道ガイツノ間ニヤラクヅレオツルニ用ユ 又 禮ニ 在醜一不爭 史ニ 諸將

陛下等一 位ニ ヒトシキト 懐 心ノ夷ナル 嶮 夷ナ 夷ナ 夷ナルクサ 又 草
 モガラノ身分ノモノ一 一 懐 心ノ夷ナル 嶮 夷ナ 夷ナ 夷ナルクサ 又 草
 ヲウツクマル 行儀ヲク 癯 瘠一 クツツイ 彝 ツ子 一倫 子ナミノツナギアルマ
 ヲツシヒラタク坐スル一 癯 ユルキリキズノ一 彝 ウニ他人ナガラモ義理テツナギモナ

アヒタツ常ナミノ入倫ノ一ニテヤスラカナル 洩 渇一 ヤスラカニツラ 去 懿 偉ニヤ
 徳ニモ用ユ 又 偉美正器 マダ 酒ノタル 洩 渇一 ヤスラカニツラ 去 懿 偉ニヤ
 ヲク ス一スケレテ 肄 ナラフ 一業ソレノツヅキヤスラカニツラ ロユク一 又
 善美ナル徳ノ一 肄 ナラフ 一業ソレノツヅキヤスラカニツラ ロユク一 又 子ギラ

フ 慰ニ 又 勤 瘵ノイタムヤウニアルウチツラ 饘 語ニ 食一 食ガ正林
 イタハリ 勤ニ 瘵ノイタムヤウニアルウチツラ 饘 語ニ 食一 食ガ正林
 手リナレ ノンドノ通 藜 蕨一 イバラ トク物 犂 ヲク土ヲ利ス 上 屨
 声 利ヨキ果ノ名 藜 蕨一 イバラ トク物 犂 ヲク土ヲ利ス 上 屨
 三チヲアルク通利ヨキクツノ一ニテ道 又 去 利 トシ スラクトトッ コフラ又クチ一ロ
 ハ禮ヲトッ コフリナクフミ行フ一ニモ用ユ 声 利 トシ スラクトトッ コフラ又クチ一ロ
 キ一便ノ一ニテ財一 又ハ サバケノヨキ通一ノ一 痢 カハツテイテ 泣 ノムム 音
 又 吉ニシテサレツカヘナク行ハル一貞ニモ用ユ 痢 カハツテイテ 泣 ノムム 音
 事理ヲ通利スル タメニノヅム一

支 第三轉

癡 オロカ 遲ニ オソクサクオロカナル愚一ノ一ニテ書ニフケリ 痴 上ト 魍 一魅
 聲 世間ノ事ニオソキ書一 又 又ルクタバズム一雲ナドニ用ユ 痴 上ト 魍 一魅
 アホラレクハツカ 竹 オソキモノヲハゲマスタメニウチ 又ハ 治 オサム ソノ智ヲ
 シムル山神ノ一 竹 ソノ罪ヲ治メハツカレメムチウツ一 治 オサム ソノ智ヲ
 ル一 又 モノゴトノ處置サバキヲヨクレ 持 モツ 置ニ モノヲ手ノヒラニオキス
 ソレノ処ヲ得ルヤウニスル一 又 去 持 モツ 置ニ モノヲ手ノヒラニオキス
 モツ意ノ保一維一ニモ用ユ 又 脚 跨ト 上 徵 夏ニ配スル五音 春ノ萬物ヲ維持シテ秋
 双方オサマル棋ノセキヲ一ト云 脚 跨ト 上 徵 夏ニ配スル五音 春ノ萬物ヲ維持シテ秋

技 止 竊 上 三

明 禮ニ 納一 藝ニ 又 音チヨクメ 恥 ハツル 一辱 ムチウタル、ヤウナ

チラバハチト思ヒハツカシメラル、ヤウナコトヲキツトセス、又ハ 身ノオロカハ

ナルヲハダテハケミハツカシキコトアレバソレヲ治シテホスナドニモ用ユ 禠 易

終朝三ノミ ハツカ 祉 易ニ 以元吉 ワガ身ノ所持トナル 時 詩ニモ作ル

シメテ衣ヲハギトル 福ノ一 又 詩ニ 君子如 至ト通ス 音止ニ近

シ 一 躡 足ガ地ニ止著スルニ 峙 峻一 ソバカツ モノヲ所持スルヤウニ別ニノキテ

デス、マヌリニ用ユ 又 峙ニ タツ良 又 至テサカレキ良 又 詩ニ 以 其 親

ソレヲ所持シ 待 モノヲタクハヘトツメオキ時節 痔 毒ヲシリニ 去 置 オク モノ

ソナヘオク 傳命 又ハ トツメオキスヘル 孟子ニ 郵 貽史ニ 目一 不禁 植 文ニ 方正倒一 置ニ 又

モノヲスヘオキノ上ニタテル 又 音直 物ガ下ド 語ニ 其杖而芸 殖ニ

ソレニアタルアタイノ 又 下ドソレニアタリラフ 語ニ 其杖而芸 殖ニ

ウエコミ 立タル 手 姫 ヒメ 黄帝オヨビ周ノ姓ニシテソレガ基ニナリ子孫ガ繁盛ニ

声 興起セシニテ女ヲ呼ブ美号ニ用ユ 又 綺麗ナルムスメノ 基 モトヒ一 址 ソレ

ミヲスルモト、ナルモノ、コニ 棋 スキ 鎡一 ウエツケモノ 箕 本ガセバク末ガヒラキ

テ起本ニモ用ユ 詩ニ 維徳之 棋 ヲスル土ヲ起ス基トナル名 箕 物ヲ起揚レハタノミノ

コニテソノ形ニ似タルナリトリ 又 箕 事ヲ起ス土臺ノハカリコ

星ノ名 詩ニ 維南有 不可以簸揚 箕 キニ似タルマメガラ 棋 トノ一 又 欺忌ト通ス

モ作ル 欺 アサムク 詭 箕デヒルヤウニ大切ナルコトデモヨイカゲンニハタキヤ

サキテイツハル 敬 危ニ 奇ニアヤタ 傲 上ト通ス 詩ニ 屢舞傲

詐一ナドニ用ユ クサキヲ期シテ指シ語ル 辭ニテソノ目前ニアタリアルモノゴ一ラ 期 一 日 一 年 ソ

指スニモ用ユ 又 ソレ ヲノユクサキヲ疑議シ語ルニモ用ユ 旗 人ノ目アテニ

アテトスル一月一年ノ一 又 カ子テ心アテラタテ、 棋 心アテニタ

ソレヲスル一ニテ一約一限 又ハ 一待ナドニ用ユ 旗 ツ吉祥ノ一 旗 スルハタノ一

碁 圍一 白黒ノ石ヲ目アテ 碁 アシノアテトナル向フハ 麒 一 麟 ヲク仁義ヲ辨シ聖人

トナス名 碁碁ニモ作ル 碁 ナオノ一 禮ニ 履著一 麒 ヲ目アテニ出ルケダモノ

騏 一 色 璆 一 色 疑 カツセント心ニ議シアヤフミマギラハレクマド

フナトニ用ユ 書ニ 罪一 上 紀 一 極 本一 モノコトノ起ル土臺トナル一ニテ目アテ

惟輕 語ニ 多聞闕一 声 紀 ノ大切トナリスフル一細ニモ用ユ 又 心アテオホヘ

ノタメニソノ經中ヘスベ 已 ツチノト 萬物ノオコル土臺トナル土ニアタルエトノ名

カキレルシオク 已 又 オノレ 其ニ ミツカラソノ身ヲサシユニ用ユ

起 オコル 事ヲナス前ニ先ズソノ身ヲオコシタツニテ事ノオコル土臺 又ハ ソ 杞

レヨリオコリ乱ルナドニモ用ユ 語ニ 予者 氣ヲ付ケサセオコス 一 杞

サカニナル三代ノ基ト
ナリタル夏ノ後ノ國名 杞コル木ノ名 擬ソノ目アテトスルモノニアタルヤウニスル
比一又ハソノ宜ニアタルヤウニスル

議ニ擬義シ 禮ニ 人必於其倫 又 僭一 蕪詩ニ 黍稷蕪一 譏アザムク 去記
用ユ 擬ミダリニ上ノ事ヲ比擬シミナラフ

シルス 事ノ起末 又ハ 言ノ心得ニナル 基 オレユ 傳ニ 楚人ノ楚 楚ノ
モノヲ後來ノ軌範ニナルヤウニスル

忌 イム ソレノ心ヲアテ、ミテ危疑スル一 憚 又ハ ソレガアラシカトイヤガ 忌 禁忌
リキラフ一 諱ナドニ用ユ 又 一 日ハ 期ニ 又 詩ニ 叔善射一 其シ 忌 禁スル

同様ニイマ 鷗 ミ、ツク イマクシク人ノ
シムル一 鷗 氣ニアタルヤウニナク名

平 田ノ事ヲ始メタルアラコナレノ田ノ一 詩ニ 于此一 畝 又 輜 一 重 物ヲ次第ニ積
苗 指ト同シ 死ニ立チナガラカレタル木ノ一 又 災ト通ス 輜 載セル師ノ車

細 次第ニソノ七度ニ至ル黒ノ一ニテ 縞 一 銖ハ 至テスコシノダガヒノ一ニ用ユ 禮ニ
ク口色ニモ用ユ 語ニ 涅而不一 縞 一 銖ハ 至テスコシノダガヒノ一ニ用ユ 禮ニ

雖分國 鯀 ナヨシ 春時ノ始 之 コレ ソレト訓スベシ モノゴトノ次第ヲ聞人ノ
如一 銖 鯀 ツカク賞セラル魚 意象ニ立テサセソレヲ次ギテソレト指シ語ル辞

又ノ ソレノサウアル意象ヲ次ノ辞ヘツギツケル一 又 技ノワカルヤ 岬 ミクルシ
ウニ他ニワカツニモ用ユ 又 ユク ソノ志ノアル処ノ方ヘ至ルヤウニスル一 岬 ミクルシ

才ロカ 痴ニ迎シ 又 詩ニ 民之 媿 妍一 スグレテウツクシキ次ニ至テミクルシキモ
岬一 蕪ヒタストラットムル一 媿 ノガツギアル一ニテ善悪ノ才、ヒカクスコトナラ

又ニモ喟 嗷 ソレヲミクルシク思ヒ耻
ヘ用ユ 嗷 ムル意ニテワラフニ用ユ 茲 コレ コ、ニ シゲクアル事ヲヒタトヒ
トツニナシ指シ語ルニ用ユ 今一ハ ヒ

タトツクスグノ今ノ一 又 クロシ 縞 一 傳ニ 茲 上ト同シ 草ト色トヲ差別ス 一 縞
何故使吾水滋 茲 黜ニモ作ル ニゴリクロム一 茲 草木ガアイ次列シテレゲル一

又 ロタト身 嗷 一 嗷 ア、 慈心ヲモチ 孖 ヒタトヒトツニナリアリツバキ 一 銖
ニツクシト子 歎ル一 又 容ト同シ 孖 生レテ子孫ガ蕃茂スルフタゴ 一 銖 百穀ヲ

蕃茂スルスキ 攷 一 ヒタト身ニツ 鯀 蕃茂スル 孖 攷慈ト通用ス 孟子ニ 孖、鳥善
又 クワノ一 攷 ケ親切ニツトムル一 鯀 魚ノ名 孖 又 書ニ 鳥獸一 尾 蕃茂シテ

フユ 滋 水ガヒタトシユミコミヒロガル一ニテ一 潤一 液ナドニ用ユ 又 一 味ハ 脂シ 慈
ル一 滋 レガウチヨリ一面ニハビコリヒロガリ至ルヲ語ルニ用ユ 又 一 味ハ 脂シ 慈

イツクシム 不肖ナル子テモヒタト親切ニツタテアゲ 茲 鳥 一 慈 慈悲フカクシ 慈
ル徳ノ名ニテ一 愛一 音 又ハ 一 惠一 和ナドニ用ユ 茲 鳥 一 慈 慈悲フカクシ 慈

フカク同氣ノ鐵ヲ 孖 詩ニ 或 孖 或一 土ヲカ 嶷 一 磁石ノスフヤウ 齋 クチガスボ
スヒヒク石ノ名 孖 ヒ子ノ如クニシダテル一 嶷 一 磁石ノスフヤウ 齋 クチガスボ

形ニ似タル 齋 モノヲヒタト身ニツケ持チ 又ハ 侍従サ 仔 詩ニ 佛詩一 肩 事件ト通
カナヘノ名 齋 セモタラス一 又 ナゲク 咨嗟スル一 仔 詩ニ 佛詩一 肩 事件ト通

義又 絲シ 薺 慈愛スベ 詩 ノノ思フ処ノ志ヲ文字ニアラハスモノ 書ニ 一 言志
一 細ニ用ユ 薺 キナヅナ 詩 一 經ハ ソノ詩ヲトリテ次序シ人ノ以テヨロシク志

トスベキモノヲヒタストラ親切細細ニ 時 トキ 一年ヲ四ツニワカチ次序シ寒暑ガソノ
オレヘ世ニ博施セル聖作ノ書ノ名 時 ホドクニアタリユク四一 又ハ 日夜ヲ十二

ニ次序セルノ一又ソレカドトソノヨロシキニアタル一城トグラ詩ニ鷄棲子一

禮ニ當其可之謂又中庸ニ一中又コレ是也

トマルス時四月ガドソノムマキ詩丁ドソレマキテヨキ時ノ夕子而シカウレ

ミ処ノ名鮒秋ナルナマガツオノ属詩又ソノウヘ時ノ一

語ルモノゴトヲ下ニ語ルモノゴト、次承スルタメニ用ユ又ソレヲソコニ一旦トメ思

ハセテサテソレカラ始メテソレト語リ又ソレヲ止メテウケカヘシシカルニソレ

ニナドニモ用ユ又ナ鵓ツバメ兒小ナレドナニカ人意ヲ解スル思オモフ

ニナシカリ爾ト通用ス鵓ニ似タル名莊子ニ鳥莫智於鵓一

ヤウニコモカニ次算ニ條理ヲツケオモフ一書ニ文一又一日睿詩ニ帝憲一服又

又ソレヲ考思セシムル助語ニモ用ユ詩ニ神之格下不可度一又去声ヒタスラ氣

ニカ、ルオ絲カヒコノ次第ニ吐クイトノ一ニテホソクツ絲荒一絲ノヤ思語ニ切

モヒノ一絲ケヨリ物ヲツナグコニモスルイトノ一

コマカシク致メセシムル一又絲ツカサドルヒタスラソノ事ヲオモニサバク至一

ノヤウナルヒゲノ一鬚同シ又ハ一彼ヲコマカシク氣ヲ付ル賤有ナドノ

伺ウカ、フ始終コマカシク氣ヲ付テカニガヘミ視上ト同シ私ニノソキテ事ノヤ

ル一候ナドノ一又去声私ニウカ、フ一詞コトバヨクソノ事ヲユマヤカニ次

總ニテ作ルカ思衆一人臣タルモノ、復思スル門塾ノ属詞コトバヨクソノ事ヲユマヤカニ次

詩一似タ言一コトバヒタスラソノ事ヲ通ジサヘスレバソレテ止ムコトニテ語ニ

ル辭一達而已矣一令ハヨクソノ事ヲ次列スル上ノコトバツクリノ一ニテシ

ナヨクコトハル一謝ニモ祠マツリ子孫ノ考思レテ事ルベキ一室上澤ドロ

用ユ一筭ニモ作ル又年ニニ嗣續スル時序ノマツリ一

ラスヒツキトムルドロノ一又カス汁一味カサリアトニ

ノコリトゾマルカスノ一又史ニ泥而不一澀縮ト通ス

止トツマル大學ニ一於至善ソノ処ニ至リツケバヒタトソコニスハル一語ニ

即語ニ用ユ詩ニ既曰歸一鳥又懷一並カホリカサ白一ソレニ

歸カスメバ懷スルコトモヤメル一並ソメバソノ香カトマル名

スヘウゴカ又モトナキサ物ガナガレ來時上ニテ祭ヲナスダン

ニトマリアル名ニテ年一ハ年老ニ至ル次第ノ一ニテヨ

フヒニ用ユ又次列スルニモ用ユ傳ニ何敢與諸伴一

マツ一中庸ニ居易以

了命史ニ一罪長沙

ル一ニモ用ヒ又ハシタシミテ稱スルニモ用ユ又志氣アリテ事ヲトルニ任ゼラル、

男子ノ通稱又天一君一ハ天ノ次君ノ次ノ義又子十一月ノ一陽來復シテ萬物滋

萌スル始ノ時ニ

アタルエトノ名

士サムライ志ヲ立テ致シテ學ビ仕ヘテソノ事ヲヨクスル材徳

獄ハ至テ大切ナル人命ノアツカ

ル大吏ユヘニ獄ヲ治ル官名トス

仕ツカヘル士タルモノガ君ニカハ

摯カキ子ノ卷

愛スベキヤウ

ナ賢ガナル果 又 シスキノガ久クテノ今ニワツ
カニアマキヲガ士ノ辛苦スルヲガ久キニ似タル名
史 事ヲ仔細ニ次序シテソ
レヲ誌スヲ司官 使 事ヲ

ツケツカヒマハシ 又ハ 事ニツカハルヲ 又 シム 向ノヤウスヲコマカニ伺察シ
テツトムベキツカヒノヲニテソレニマカセテ時ノミハカラヒデサセサスヲ語ルニ用ユ
時ニオクレズ事ノ用 始 ハジメ フレヨリ事ガ次第ニツギツキオハリマデニ至ルコグチ
ニダツハヤムモノヲ 始 ノヲニテ事ノハジメ 又ハ 事ノ一成スルヲ終ニ至ルコグチ

市 肆ニ ンレクノ司ルタナミセアリナニテモ自由ニカヒトノ
ヘラル、イ今ニ今ノヲニテ買賣ニモ用ユ 語ニ 一肺不食 侍 タノム 萬事ヲ

又ハ ヒタスラソレ ノ慈心ヲタノムヲ 耳 ミ、心ノ使トナリテ事ノ次第始末ヲコマカニキ、ワケルヲ
ノ慈心ヲタノムヲ 司ル名ニテヨク伺察シテ聞クニモ用ユ 語ニ 一順 天命ヲ

キクヲ 又 一孫ハ 鼻耳ヘタ、リナカラ氣脈が通ズル義ニテ鼻祖ニ對セル遠孫ノヲ 又
ノミ ミ、ニ声ガイルトスグニソノ理カワカルト同ジクテソノモノゴトノハヤクキユル

ヤウニミチユキヲトバシテツ 緝 六續緝ノ詩ニ 耳ニニ作ル 駟 駟ノ耳ガソバダチ人
バニル処ノスジヲ語ルニ用ユ 緝 アイ慈和シテ次列スル良 意ニ通スルヤウニハヤ

キ名 耳ヲカザルモノニテ善ヲ伺察シテ聞 泉 一麻 至テホ 蕙 語ニ 慎而無禮則
馬 珥 珥ノ義 又 災ヲヤムルヲ 止シ 似 似ニル ヨリ絲ノツギナカラ同ジヤウニアルヲ

ボソクナリ勝ガヨレルヤ 認 オモフ 似 ニル ヨリ絲ノツギナカラ同ジヤウニアルヲ
ウニ思ハレオソル、一 認 思シ 似 ニル ヨリ絲ノツギナカラ同ジヤウニアルヲ

マ子ニセル擬一 マギラハシクニル疑一 ナドニモ 記 詩ニ 江有リ 水ガ枝ニナリワカレ
用ユ 又 詩ニ 一續妣祖 嗣ニ 又 示ト通ス 記 詩ニ 江有リ 水ガ枝ニナリワカレ

己 日ガ正午ノ夕カキニ似 マツリ 祠ニ ソノ意ニ擬似シテマ
タルヨツ時ニアタル位ノ名 祀 ツルヲ 又 四時ノ一終スル年ノ一 似 似タルノニテ

兄身ノ妻ア 籍 兩人ガ似ヨリタルヲシテエラスクヒオコススキ 蔽 絲細ナル
イ呼ニ用ユ 籍 ノノニテスキヲ使フニモ用ユ 詩ニ 三之日子ノ 蔽 キリジ、

廁 カワヤ 私ノコトデアリナガラソレノ止ムマデットメテ侍 事 コト ワザソノ始ヨリ
坐セ子バナラヌ処ノ名 又 マジハル 貴ノ次ニ侍坐スルヲ 終ニ至リ止ムマデノヒ

トシキリノコトノヲ 大學ニ 一有終始 又 次第ニツクコトノヲニテ時ニオクレズ致
トシテ專ツトムル從一 又ハ 士ノ仕ヘタルモノ、功ヲ立ツベキノ業 又ハ ソレノ夕

又ニ事ヲトリツカフ 志 ロ、ロカシ 心ニ目アテラ立テ始終ソノ方ヘ心ガフリムキツ
マツル奉一 ナドニ用ユ 志 レニタガハズソノ事ヲ致ストシテツトメナスベキ士タルモノ

、ヨロシク心トナスベキヨキ心ガケノヲ 又 史ニ 慈 遠シモノシリグサ 識 シルス
イツマデタテモノノ事ノ夕カハヌヤウニシルスヲ 慈 遠志アルニ似タル名 識 志ト同シ

標一 イツカタヨリ見テモタガハ 誌 上ト同シ ソノ行事ヲ次列シテ 痣 イツマデモ目
又目ジルシノヲ 又 音式 シル 誌 永世マデニ示ス墓一 ナドニ用ユ 痣 ジルシニナル

ホク 織 一文 目ニタツオリモ 熾 人目ニキツクツツ火氣ノヲニテ人 哆 詩ニ 一兮 兮
口 織 ノノ、一 又 音職オシ 熾 目ニタチサカシナルヲニモ用ユ 哆 人目ニタチサ

カニチ 熾 人目ニタツオリモノニテ作り遠方マデ 埴 土氣ガサカニシテモノヲ 饴
ル貞 熾 ソレノ夕カハヌヤウニシメスハタノヲ 埴 ツクル資トナル子バルエキ

詩ニ 吉獨為一 人ヲマシナフ 字 何事テモタガハズニヨク通用スル文ノヲニテア
資ニナルサカシナル酒食ノヲ 字 ガナハ 世ニ通用スルコビ名ノヲ 又 ヨク慈育

女子義 上 支 紙 冥 三三

スルニ 子ヲ慈愛スル
モ用ユ 特
試 コ、ロム 事ヲナス始ニソレヲナシテミテ識ル明ノ
ニテ今ヨツトシテミル常ノ又ハ 私ニナシテミルニモ

用 ヌ 弑 コロス 私ヲ肆ニシ君父
僂 史ニ 救イ莫ヲ以忠 又ハ 小 載 肆ニモテ刺
耳ニクテラツケ 耳ヲキリキク 侍 ハシバル 自由ニ使ハレ事ヲ
奉ズルタメニ伺候スル

伺候シツルエノ一ニテ人ヲツリタスエバノ一ニモ
用ユ又 ヨク人ヲ慈育スルモチノ一 養ニ 誨 上ト
通ス 筥 モノヲイル、一
司ル竹ノカゴノ一

寺 官吏ノ事ヲ司ルモノ、嗣續シテ止居スル処 又一人ハ
侍ニ又ソノ法ヲ維持スル僧ノ止居スルテラニ用ユ 嗣
ツグ ソノツギクト次第

ヒキツクニモ用ユ 飼 カフ 食ニテ命ノツ
詩ニ 子寧不存 飼 ナゲルヤウニスル

遊過矣 ソノ過ヲナオシタク思フ意ガ声ニ發シタル一 又 去声 ソレヲ異スル意ニ
テ歎スルニモ用ユ 又 音隘 セマリテ出ルオクビゲツホ 禮ニ 不取職

飴 アメ 米ヲ和夷ニシ作りタルモノニテ腹ノ 怡 ヨロコブ 一悦 平易ニシテウケトケ
スジハリヲトキヤハラケル能モアル名 怡 ル一 禮ニ 下氣一色 語ニ 兄弟怡

願 齋歎ニ異ニシテヤスラカナル人ノオトガイノ一ニテヤ 貽 オクル ノコス 遺
スラカニヤシナフ一ニモ用ユ 禮ニ 百年日朝一 貽 人ノ怡悦スル奇異ナル物

ヲオクリヤリ又ハ ソレヲノコス オクル ノコス 上ト通ス 又 アサムク意ト言
一 詩ニ 一我形管一 又 一厥孫謀 詔ト異ニシテソレヲ又顔シテ平氣ニアサムク一 又

音台 自分ヲ人ト別異ニ指シテ云ニ 矣 ソレヲソレト彼ガ心ニ意スルヤウニソ
急用ユ 書ニ 一小子 又 祇一德 声 矣 レヲ以テスル一ニテモノゴトノイリク

ミ殊異ナルコト 又ハ ソレノトク難キコトナドヲカクナリアル 又ハ カクナ
ラ子バナラヌモノニナリアルト彼ガ意象ニヨク立チ易キヤウニ喩シ語ルニ用ユ 諛 迎シ

以 モツテ 移ニ ソノ語ルモノゴトヲ彼ガ意象ニモタセソレヲソノ別異ナル処ヘ
ウツシツケル一ニスル辞ニテタトヘバ茶碗ニ茶ヲノミ酒杯デ酒ヲノム一デナシ

ニ茶碗ニテ酒ヲノミ酒杯ニテ茶ヲノム一ヲ語ルニハ用ユ 又 意ト通ジ 已 スデニマ
意ニソレヲモツテツケル一ニスルオモヘラクオモンミルナドニモ用ユ 已 ダソレガソ

レニハナルマジト意セシ一ガモハヤソレニナリ移リタルヲ語ルニ用ユ 又 ソレガスミテ
シマヒテカラ別異ノ一ニナリ移リユクヲ語ルニモ用ユ 又 ノミ マタ外ニモアリソレデ

ハスムマジト意ハンナレモフソレギリデヌミシマヒアルヲ語ルニ用ユ 孟子ニ 不爲
甚モフスミタノニマダソノ上ノ甚キ事ヲセヌ一 又 ヤム ソレガモフステニスミシマ

ヒタル一ニテ病ノ 去 意 コ、ロ ソレガ以テスル処ノモノゴトノヤウスニ因依シテソレ
イヘタ一ニモ用ユ 声 意 ガ移リ生ズルコ、ロモチノコ、ロノ一ニテサウナリアルコ、ロ

又ハ サウオモフオモヘラクナドニモ用ユ 大學ニ 意 一故 ス、タ、マ 意アリテ以
誠意 見聞ニフレテ異ニナルモノ故ニ誠ニスルヲ貴ガシ 意 一故 ス、タ、マ 意アリテ以

異 コトナリ ソレガスミテアラタニナリタルヤウニアル一ニテ常トハ別ニコトナル
殊一 別ニナリタムク一 心 又ハ 常ナラズアヤシムナドニ用ユ 又 偉ニ ス

クレテヨクコトナル一 昇 ヤム オハシ又 己
詩ニ 洵美且一 通ス 又 異

熙 ^{平キ} ヒロシ ソレヲ基ニシノ期スル処ニテツバケヒロムル一 詩ニ 於緝レ敬止又
學有緝一 于光明 緝一ニスレバ光明ニナル一 光ト訓ズルハ誤ク 書ニ 廣績威ル

周語ニモ 一 廣也 又 喜 夕クシム 一 樂 氣象ガツ 禧 イワヒ 吉祥ノ 熹 熙ニツビ
ヤハラグ 信ト通ス 信ナゲアヒロクナリ喜ブ一 喜事ゴトアル一 熹 熙ニツビ
ナル一ニテサカナリト訓ス又 喜 ア、 詩ニ 噫一 成王 ミレバミルホド廣大ナルヲ
文ニ 恨景光之一 微 希ト通ス 偉奇トシ數美スルニ 易ニ 婦子啼一 終吝 喜ニ戲

ヲカ子タリ 史ニ 秦王與群臣相視 喜 上ト通用ス 傳ニ 詩一 出 嬉 信ト通用ス 遊
而一 情一 又 唱トモマ、通用ス 喜 奇異ナルコト、アヤシム一 嬉 信ト通用ス 遊

去声 喜色アリ 喜 ヨロコブ 心ノ期スル通リニナリユキ神 去 意 喜ト同シ 氣ガ
美ナル顔ノ一 喜 氣ガ發起シ顔ニアラハレヨロコバシキ一 去 意 喜ト同シ 氣ガ

ウレシサウニア 喜 喜ト同シ 氣ガ
リ美好ナル一

救 ^{平リ} オサム 理ト同シ 書ニ 允一 百五 又クスジツク利行スルヤウニスル一 又 救
ニモ作ル スコシバカリノ牛ノ尾ノ一ニテ毫一ハ イサ、カノ數ノ名 又 サイワヒ

音禧 夕 狸 タスキ 裏ニ ウラ 救 オモテタ、又 救 ウレフ 心裏ニア 瘰 裏證
マフ 音資 狸 テニ埋伏シスモ名 ヤモメノ一 瘰 ルウレヘノ一 瘰 裏證

裏中ノ水ヲ分理 上 里 サト 城下ノウラテニナルムラサト 又 ソレク家屋ガ分理
スルカキノ属 里 シテミチニナリアルサト 又 道ヲ履行スル分理ノ數ニ用ユ 裏

表一 衣ノウチツラノウラノ一ニテイ 悝 詩ニ 悠々我一 心裏フカ 悝 オモテニ出サレ
リコミフカキウラテノウチナドニ用ユ クヤニシクウレヘル一 悝 又 鄙野ナル一 詭

ノ 鯉 コイ ウロコガヨク分理シテアル 本 子 スモ、 花ガ梨ニ似タル名 水モ利スル 理
名 又 ヨク水氣ヲ利スル能アリ 本 子 スモ、 花ガ梨ニ似タル名 水モ利スル 理

玉ノウチツラニタチアルスジノ一ニテ物事ノコマカシクイリクミタルウチニスジミチガ
アリヨクワケガワカル條一ニ用ユ 又 ヨクトゴフリナクヲサマルナドニモ用ユ

吏 ヨク條理ヲツケ治メサバクベキ
ハツノ名ニテ役人ノ一ニ用ユ

支 算四轉

規 ^{平キ} 宜ノ轉 軌ニ 一 矩 モノヲタバシク期シテマンロクニマロクスルフンマハレノ一ニ
テ人ノ過失ヲタビシ 又ハ 人ノヨロシクミナラフベキキマリタル一 則ニモ用ユ

雉 ホト、ギス 子一 人ヲ規戒 規 定軌ヲアテ、 闕 ウカバフ 心ソカニノツキテ
スルヤウニアル啼ヲナス名 モノヲタツ一 彼ノ存外ユタンシテアル処ノ

タガハ又一ヲ定軌ヲアテ 窺 上ト同シ ヒソカニ冀 虧 カケル 毀ニ マンロクナル
タルヤウニタバシミル一 窺 望シウカバフニモ用ユ モノガユボテルヤウニカケヘ

ル一 史ニ 月盈則一 マンロクナルモノヲ 危 アヤウシ マンロクナルモノガカケ
コボナカキヘラスニモ用ユ 易ニ 盈益謙 危 コボテオチカ、ツテアルヤウナル一

ニテ一 難一 乱 又ハ 心ニアヤブムナトニモ用ユ 又 語ニ 一 言一 峻 アヤウキ
行ハ マンロクニユキニクキアブナキコトヲカマハズ言行ヲスル一 峻 山ノ貞

支 紙 眞

支 紙 眞

支 紙 眞

上 詭 イツハル 定軌ハツレノマンロクナルコトデナキアテニナラヌイツハリモ
アル一辨ナドノ 孟子ニ 一遇 ワホト定軌ヲハツレツキアヒタル

モトル 又 幾ニ アヤウキコ 穴 毒ニ 定軌ハツレノアヤウキコトヲナシ
トテホトニドサクナラントシタ 期スベカラサル偽アル奸曲ナドノ

垣 クツレカ、 傀 定軌ハツレノ大ナル 又 音怪 跪 ヒサミツク 前ノ方ヘウツ
リタルカキ 奇偉ナル 又 音怪 跪 ムキコケサウニアル

有 者 弁 夕 姁 綺麗ニシテ人ヲ危 去 瞋 ウカバヒミテ
カクソル 又 音怪 姁 ニシカ子又美ノ

通リニユカズノガミガ 偽 イツハリ 定軌ハツレノ真ナラヌモノ、
クウラム 又 音怪 偽 テ危疑ナルアテニナラヌイツハリナドノ

吹 出 声 フク 一嘘 空中ヘフキ出スカセノ 又 炊 カレク 火氣ガフキアガ
去 声 鼓 一イキヲイレ声ヲ推出スルナリモノ

垂 施ノ轉 タル、 水ノ傾ニクダルヤウニアル 又 二テソレヲサゲホドコシオヨボス 切
名 一 春 餞 ナドニ用ユ 又 綖 易ニ 衣裳而天下治 衣裳ヲクレタル、
ニレテ綖治セシ 又 綖 中國ニソヒタレサ 巧ノ功名ヲ垂 彫 フタクダ

一 又 遠 一 陞 ガルヘン土ノ 一 倥 巧ノ功名ヲ垂 彫 フタクダ
ゲ向ノスル、ニナリ傾ニツキユク 一 從ノ 一 暗 天下ヲ隨從
一ニテ身ノ隨意ニスル説一ナドニモ用ユ 一 暗 セシ國号

又 一 人ノ一ニテレビル、トモ割シ 又 一 瘥 クチバシ クチヲツキ出シトガラスニモ
陰一ニモ用ユ 又 音 瘥 シボミダレ

テタル山一沙一ナドノ 一 揣 ハカル 推シ ソノ出テクルグハヒテツモリ推知スル
一 又 平 声 星ノ名 孟子ニ 一 其本 又 空ニツモリオシハカル 一 摩ニモ用

ユ 去 聲 髓 骨一 粹ニ 骨中ニソ 髓 アフラノヤウニ 一 霍 アブラノヤウナルツユ 又 一
声 フキツスイノアフラ ナメラカナル 一 霍 靡 草木ノヨハクタル、
紫 花中ノキツス 一 紫 レベノヤウニ絲ノアツ 一 惴 オソル オシハカラレ体ヲシホタル
イノレベノ 一 紫 マリアル 一 又 無 一 惴 オソル、一 詩ニ 惴 惴 小心

一 睡 マダタガタレサガルトニナ 一 瑞 天ヨリ自出度ヲヲタレ賜フ前ノソノ 一 筮 上声
リイヌル前ノイ子ムリノ 一 瑞 シルシアル祥一符一ナドノ 一 筮 竹ノタ

レタルホソキエダノ一ニ 一 鏗 ハカリニタレサガ 一 爲 ナス ツク
テムテウツムケニモ用ユ 一 鏗 ルフンドウノ 一 爲 ル 依

平 一 足ノアルケルマ、 一 蟻 又ラクア 一 萎 畏縮スルヤウニシボム 一 又 一 爲 ナス ツク
声 ニ委シアルク 一 蟻 ルク虫 一 萎 音衰 草木ノオトロヘカレ 一 爲 ル 依

ソレニヨリツバキテソレヲ作シテユクナドノ 一 又 去 声 タメ タスク 委ニソノ
一 一ヨウガ身ニ委任シテ委曲ニナス 一 一ニテオサメナシマナシソノマ子ヲナシ 又ハソ

レガタメニソレヲタスケナシ 又ハソレニヨリテサウセラ 一 一 擣 上ト通ヌ 易ニ 无不利
ルナドニ用ユ 又 位ニソレガソノ位ニアルモノニナレ 一 一 擣 ヒタスラソレニヨリク

レヲナス 一 一 委 ユカ又 惟ニ 一 タミソレニフリマカセテナサシムル一任ナドノ 一 又
又 音 委 原ハ 原以來ノ本末ノ一ニテソレヲナシ來ルワケノクハレキ一曲

ナドニ 一 一 餞 語ニ 魚一ハラワタノナルマ、
モ用ユ 一 一 餞 ニクニレタル 一 又 音 餞 ウユ

支 紙 眞

三十一

支 紙 眞

三十一

摩 手キ サシマ子ク 旗ニテソノ期スル処
ヘマ子キソノ指揮ヲスル
上 コボツ 磨 磨 ソレヲカキコボチクツシ景
ルナドノ
又 ソレル ソレノカケキス

諛 アルヲ諛シ 又ハ 規シ ソレノタ 諛 ソレル
、スヤウニコボケステルニスル
又ト同シ 燬 コボチテヤ
キステル

贏 ツカル センド事ガカサナリノテツカレル
ツカレテヤセ羊ノ肌ノヤウニナル
又 離 擲 ツカレ 上 累 カサナル
モノゴトガ

二用 壘 山ノ 苗 詩ニ 葛一カ 壘 累ト同シ 禮ニ 累 子端如貫珠 ツナギカサナリ
ユ 壘 苗 サナリマトフ名 壘 タル 又 縲ニ 作ル 詰ニ 一綫 連坐ノ人ヲカ

ナリ 去 類 タグヒ 似ヨリタルモノ、カサナリアルヤウニアル
貝 声 類 ニテ別モノデイト同ビシナルモノゴトナドニ用ユ 淚 心ワヅラハシクテ
カサナリ出ルナン

追 平 オフ 馳ノ轉 スギサリタルモノニオヨビツキタク思ヒハセオツカケ 遣 オフヤウニ
ル 声 逐ノ一ニテアトヨリオフトトリタルニスル一玉一遠ニモ用ユ

支 第五轉

鎚 オフテウツカナツケノ一ニテウツニモ用ユ 推 鐵 上ト同シ 又 音推

隊 オツル オチラル、カギリマデズツト 緇 繩ヲサゲオトシソレヲオフ 追 追念シテウ
オチキル一致シ 詰ニ 道末一施 テ下ル 傳 ニ 夜レ而下 ラム 又

音教 ソレヲ對敵トナシ アツクニクミウラム

龜 規ノタガハ又ヤウニ吉凶禍福ノ定軌トナリ期セラル、 龜 龜甲ノヤウニナ
カメ 規ノタガハ又ヤウニ吉凶禍福ノ定軌トナリ期セラル、 龜 龜甲ノヤウニナ
又 龜甲ノヤウニサケルヒバノ一 莊子ニ 不レ手之樂

達 九一 車ヲ九ツイル 旭 上ト通ス 又 鐘 夔 奇ナル一足ノ獸ノ名ニテ
ベキ軌アル大道ノ一 鬼ノ龍ナル名 夔 アヤレトモ訓ス 又 書

葵 アオイ イツモ行 上 軌 イツモサガマツテ車ノ通ルミケノ一ニテサダマリタル
儀ニ日ニ向フ名 手本ノ規則ノ一範ナドニモ用ユ 又 史ニ 星辰ノ道

紀 ノ軸ノ一 詩ニ 不濡 晷 イツモサダマリタル日ノカゲ 筵 篋ノ上圓下方ニカタ
ノ軸ノ一 詩ニ 不濡 晷 イツモサダマリタル日ノカゲ 篋 ドリ内圓外方ノ黍稷ヲモル

匱 定軌アリ寸法ノ 葵 ミヅノト 萬物ノ一揆ニ 揆 ハカル ソレノイツモ
ウツ 定軌アリ寸法ノ 葵 ミヅノト 萬物ノ一揆ニ 揆 ハカル ソレノイツモ

ソレノツマリ歸スル処ヲハカル 易ニ 一方 史ニ 萬物可度 又 百一 ハ 百車
ラソレニワカチ揆度スル百官ノ一 又 孟子ニ 其一也 ソレノツマリ歸スル処ノ一ニ

支 眞

支 眞

支 眞

支 眞

支 眞

支 眞

テオハル 去 愧 ハズル 定軌ニハズレ偽リアルヲ規正セラルヤウニアルハチ 又ハ
ニモ用ユ 声 ソノハツカシメラル、ヲハカリテカク向ケモナラス思ヒハツル 詩

二 尚不 媿 上ト 唱 然 ソノオヨズベカラサルナドノ 匱 貴キ珍奇ナル
于屋漏 媿 同シ 唱 然 ソノオヨズベカラサルナドノ 匱 貴キ珍奇ナル
ハコ 又 トモシ 希少ナル 鑽 ハコ 上 餽 カレイロ 時ヲ授リオクル食 又 トモシ
一之ニ用ユ 詩ニ 孝子不 鑽 ト同シ 餽 キ時ノ用ニソナヘル食 史ニ 千里看糧

餽 又 トモシキヲハカリ物ヲ寄 饋 上ト通用ス 簞 上ラモリ幾箇トツモリハカル
歸スルニモ用ユ 孟子ニ 論金 饋 語ニ 藥 簞 モツコノ 語ニ 未成ニ 黃 物
モナハコブ草ニテ作り

季 スヘ ソレノ歸シオハルニナリモノガトモシ
タルモツコ 語ニ 荷 季 クナルニテ叔 又ハ 月 一 世ナドニ用ユ 悖

オツル、 氣ガトモシク心ボソキ動 又ハ オツレテム子ウツニテタ
レタルスヘノ処ガ微ニウゴクニモ用ヒタリ 詩ニ 金幣 号

錐 モノヲイクヘデモ推シトフシヌクキ 騅 ソノ志ヲ遂ゲ 推 オス ソレノ遠ル処マ
声 リノニテスルドキニモ用ユ 騅 ルスルトキ馬 推 デチカラヲ出シオシテ

ヤル 舉 ソレヲオシ 誰 タレカ ドノタレガトオシヒロゲ問ヒタ 鞋 シベ 葉
ヒロケル 擡ニ用ユ 誰 ヲス 誰ニテソレヲオシトガムル 何ニモ用ユ 鞋 シベ 葉
オシヒラキタル処テミユル名 又 委 一 歳 一 シベノ処ヲ賞スルアマナ 又 垂 上

草木ノハナガタレサガカルホドアツマリシケル負 又 禮ニ 緇布冠不 一 綈 上
同シ 草木ノ實ガ 綈 冠ニタレサカルヒモノ 詩 衰 オトロフ 水ノ次第ニクダ
タレサガルニモ用ユ 綈 冠ニ 冠 一 雙止 音 繼ニモ近シ 衰 ヤウニソノ勢ガ段トタレサ

ガリ減微シテユク盛ノ對ナドニ用ユ 又 音 殺 斬 椽 段々ホソリサガ 綈 ヤスニス
一 齊ハ スソソノギ 兼ノヤウニバラツク喪服ノ 椽 ルタルキノ 綈 車ニタレサ

ガリソレニヌカリノボレバアツナゲナキナワノニテタレカニヤスク 又ハ 女 上ト
オタヤカニヤスラカナルナドニモ用ユ 語ニ 正立執 詩ニ 福履 一 之 女 通又 妾

オタヤカ 雖 イヘドモ 頤ニ向ノ通リニナリテミテソ 上 水 ミシ タカキヨリ頤ニサガ
ナル葉 雖 レカラソノ理ヲ推シテウチカヘシ語ル 聲 水 リクタルナガレカワノ

又 純粹ナ 準 水ヲ物ニイルレバ平ニナル 慈 慈ト通 趨 身ヲ又キ出シオシ
ル陰ノ名 準 モノニテミツモリニ用ユ 慈 慈ト通 趨 ツヨクハシル

潤 翠色 去 出 イタス 吹キイタシ 又ハ ソレヲ推シイタ 疥 水氣 醉 ヲフ
ノ、差別ナキヤウニナルニモ用ユ 詩ニ 誦言 如 翠 ミドリ 純粹ナル青色ノ 一 二
氣ガメズリ出テ物ト混然トシテ純粹ニナルニテモ 詩ニ 誦言 如 翠 テ純色ノ燕ニ似タル鳥 又ハ

青山ノ醉ヘルヤウニ見ユ 萃 アツム 技 一 ソレノアツマリアルウチ 悴 衰ニカ
ル氣色ノ 一 微ナドニモ用ユ 萃 ノ純粹ナルモノヲエリスキアツメル 悴 上ト同シ 文ニ

憔悴 憂ガアツマリ心ヲコガシ顔色ガ衰 頤 顛 上ト同シ 率 準ノ平均ナルヤウニ
ノアトノヤウニツマカヌケテシニヒタル 頤 シケヤセルニモ用ユ 率 準ノ平均ナルヤウニ
病デヤセカシ 帥 將ノ 出 頤ニ下マデ号令ライダス大 率 物ヲスベナラシタル

ケルニモ用ユ 帥 將ノ 出 頤ニ下マデ号令ライダス大 率 物ヲスベナラシタル
總計ノニテ オホム子 總ナラシニシテ 遂 水ノヤウニアルハルカフカキニ用ユ
語ル 粹 又 音 律 ノリ 又 入 声 卒 心 遂 水ノヤウニアルハルカフカキニ用ユ

支 氏 寔 上ト 支 氏 寔 上ト

支 氏 寔 上ト

支 氏 寔 上ト

支 氏 寔 上ト

支 氏 寔 上ト

支 氏 寔 上ト

支 氏 寔 上ト

支 氏 寔 上ト

支 氏 寔 上ト

支 氏 寔 上ト

支 氏 寔 上ト

支 氏 寔 上ト

藻十二統ヲ前後ニタレ
オホヒ給フヲトモ云 **粹** ヨクニラゲアゲムミバカリナル事ノ一ニテ純一ハホカ
ナル精神ガアラハレ出テタハル一 **遂** トグル ドコマデモソノ初念ノ通リヲ推レトフ
マシリゴトアリテモヤハリソレノ初念 **穉** 生時ノ意ヲトダテソノ死ニ **隧** ハカノ道 孝子
ヲ推レトケル一ニナスヲ語ルニ用ユ **穉** オクル衣 禮ニ 往以之 **燧** ノ志ヲトゲル名
穉 朱ノ意ヲトケテヒイデ **穗** ホ トダテ **璣** 志ヲトクベキ義ニテオビ **燧** キシリテツ井
ル良 詩ニ 未投穉 **穗** ミノル名 **璣** ル玉 詩ニ 朝以佩 **燧** ニ火ヲトル木

語ニ 鑽一改次 又 火ヲアグ **撻** ヒトリギ **慧** ハ、キキ 子リヲノケイダスモノ 又
ルヲ本志トスルエビスノバンシヨ **撻** 上ト同シ **慧** ハ、キホレハ、キノ形ニ似テ舊ヲ除
キ新ニスル義 又 **駢** 純粹十目ノキハ 又 精神 **諄** 粹十信言ノ一 又
國家ニタリアル名 **駢** ノ良 孟子ニ 一然見於面 **諄** 粹ニ 又 音碎

平 **帷** 圍ニ 加尔リトトリカコヒソノウチダケ **帷** 意ニ オモンミル ソノ処ヲデスニソレ
声 **帷** ヲ手前ノウチトスル一幕一帳ナドノ一 **帷** 意ニ オモンミル ソノ処ヲデスニソレ
ヒトリ 意ニソノ一事ノミヲヒトムキニ **帷** 四方ノ一ニテモノヲツナグニモ用ユ コレ上
オモヒ語ル辭 又 コレ 維ト同シ **帷** 四ノ一ハ 蚊帳ノツリテノヤウニアアル東西南北ノ
ヲハナサズニテウ **墳** 壇一 タンノケルリヲエニテ **遺** オフル 貽ト通用ス ソレデ心ヤ
ケツナギ語ルニ用ユ **墳** ソレタケヲカキリタル位ノ名 **遺** スリナリツナギニスルタメニ物ヲ
オクリニヒナフナドニ用ユ 又 去声 ヤリズテニスル一 又 ノコス **唯** タゞ コレ
モノヲ意ナラズソノ処ニワスレノコス一ニテワスル ウレナクニモ用ユ **唯** 唯ト通用ス

一諾ハ 向ノ言ヲスクニフノ **鮪** シビ ヒトリノコ **位** クラヒ 爲ニ メイイ
マ、ウケツギ承知スル一 **鮪** リテ大ニナル名 **位** フノ身分クダケノナス

ベキヨロシキ分アリクノ分バカリヲ守リツレタケグラヒノ事ハヨクナスベキ一 易ニ 聖
人又大賈曰一 ソノ位ヲ守ルガ大賈ナル一 中庸ニ 素其行而行 語ニ 思不出其

一ノ言ヲスクニフノ **鮪** シビ ヒトリノコ **位** クラヒ 爲ニ メイイ

マ、ウケツギ承知スル一 **鮪** リテ大ニナル名 **位** フノ身分クダケノナス

ベキヨロシキ分アリクノ分バカリヲ守リツレタケグラヒノ事ハヨクナスベキ一 易ニ 聖

人又大賈曰一 ソノ位ヲ守ルガ大賈ナル一 中庸ニ 素其行而行 語ニ 思不出其

一ノ言ヲスクニフノ **鮪** シビ ヒトリノコ **位** クラヒ 爲ニ メイイ

マ、ウケツギ承知スル一 **鮪** リテ大ニナル名 **位** フノ身分クダケノナス

ベキヨロシキ分アリクノ分バカリヲ守リツレタケグラヒノ事ハヨクナスベキ一 易ニ 聖

人又大賈曰一 ソノ位ヲ守ルガ大賈ナル一 中庸ニ 素其行而行 語ニ 思不出其

一ノ言ヲスクニフノ **鮪** シビ ヒトリノコ **位** クラヒ 爲ニ メイイ

マ、ウケツギ承知スル一 **鮪** リテ大ニナル名 **位** フノ身分クダケノナス

ベキヨロシキ分アリクノ分バカリヲ守リツレタケグラヒノ事ハヨクナスベキ一 易ニ 聖

人又大賈曰一 ソノ位ヲ守ルガ大賈ナル一 中庸ニ 素其行而行 語ニ 思不出其

一ノ言ヲスクニフノ **鮪** シビ ヒトリノコ **位** クラヒ 爲ニ メイイ

マ、ウケツギ承知スル一 **鮪** リテ大ニナル名 **位** フノ身分クダケノナス

ベキヨロシキ分アリクノ分バカリヲ守リツレタケグラヒノ事ハヨクナスベキ一 易ニ 聖

人又大賈曰一 ソノ位ヲ守ルガ大賈ナル一 中庸ニ 素其行而行 語ニ 思不出其

一ノ言ヲスクニフノ **鮪** シビ ヒトリノコ **位** クラヒ 爲ニ メイイ

マ、ウケツギ承知スル一 **鮪** リテ大ニナル名 **位** フノ身分クダケノナス

ベキヨロシキ分アリクノ分バカリヲ守リツレタケグラヒノ事ハヨクナスベキ一 易ニ 聖

人又大賈曰一 ソノ位ヲ守ルガ大賈ナル一 中庸ニ 素其行而行 語ニ 思不出其

一ノ言ヲスクニフノ **鮪** シビ ヒトリノコ **位** クラヒ 爲ニ メイイ

マ、ウケツギ承知スル一 **鮪** リテ大ニナル名 **位** フノ身分クダケノナス

字義

字義四支終

三

